

## MZK-WG300DX

# User? S Manual

Version: MZK-WG300DX\_Manual\_V1.2

## 目次

目次	
安全上のご注意	
本製品を安全にご利用いただくために	
おことわり	
第1章 はじめに	
1.1 本製品の特長	
1.2 同梱物	
1.3 各部の名称とはたらき	
1.4 工場出荷時の設定値	
第2章 インターネットの設定	
第3章 ゲーム機/スマートフォンを接続する	
第4章 本製品を使いこなす	
4.1 設定画面の表示方法	
<本製品のIPアドレスを確認する>	
4.2 暗号化を設定・変更する	
4.3 マルチSSIDを設定する	
4.4 SSIDを非表示にする	
4.5 ダイナミックDNSを設定する	
4.5.1 ダイナミックDNSの登録	
4.5.2 ダイナミックDNSの設定	
4.5.3 ポートを開放する(仮想サーバ)	
第5章 設定画面リファレンス	
5.1 モードを変更する	
5.2 無線LAN関連の設定	
5.2.1 基本設定	
5.2.2 基本設定(コンバータ)	
5.2.3 詳細設定	
5.2.4 セキュリティ設定	
5.2.5 アクセスコントロール	
5.2.6 WPS	
5.2.7 <b>クライアントリスト</b>	
5.2.8 アクセスボイントプロファイル(コンバータ)	

5.3 ネッ	トワーク関連の設定	
5.3.1	LAN設定	
5.3.2	通常接続(DHCP)	
5.3.3	PPPoE接続	
5.3.4	固定IP接続	
5.3.5	モバイル端末接続	
5.3.6	マルチPPPoE接続	
5.3.7	Unnumberd PPPoE接続	
5.3.8	DHCP設定	
5.4 セキ	ュリティ関連の設定	
5.4.1	ファイアウォール設定	
5.4.2	DMZの設定	
5.4.3	MACアドレスフィルタの設定	
5.4.4	IPフィルタの設定	
5.4.5	URLフィルタの設定	
5.5 詳紙	設定	
5.5.1	NAT設定	
5.5.2	仮想サーバの設定	
5.5.3	ポート転送の設定	
5.5.4	UPnP設定	
5.5.5	静的ルーティング設定	111
5.5.6	動的ルーティング設定	
5.5.7	ルーティングテーブル	
5.6 US	3関連の設定	
5.6.1	USB機器の接続	
5.6.2	USBストレージ	
5.6.3	ファイルサーバ	
5.6.4	FTPサーバ	
5.6.5	DLNAサーバ	
5.7 シス	テム管理関連の設定	
5.7.1	管理者設定	
5.7.2	ファームウェア	
5.7.3	初期化	
5.7.4	バックアップ/リストア	
5.7.5	イベントログ	
5.7.6	言語選択	
5.7.7	時刻設定	
5.7.8	ネットワーク診断	
5.7.9	再起動	

第6章 困ったときは	
6.1 トラブルシューティング	
6.2 初期化の方法	
6.3 IPアドレスの設定	147
6.3.1 自動設定	147
6.3.2 手動設定	147
6.3.1 自動設定	
6.3.1.1 Windows 7	
6.3.1.2 Windows Vista	
6.3.1.3 Windows XP	
6.3.1.4 Mac OS X	
6.3.2 手動設定	
6.3.2.1 Windows 7	
6.3.2.2 Windows Vista	
6.3.2.3 Windows XP	
6.3.2.4 Mac OS X	
第7章 製品仕様	
第8章 お問合せ先	
第9章 索引	

## 安全上のご注意

## 本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧いただき必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。

これによって人が負傷されたり、死亡につながる 恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した 場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。



この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、死亡につながる恐れが 想定される内容を示しています。



この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、物的損傷を引き起こす恐れが想定される内容を示しています。

⚠警告				
$\bigcirc$	電源は AC100V(50/60Hz)以外では絶対に使用しないでください。			
$\bigcirc$	本製品と本製品の定格電カラベルに記載されている電圧・電流のものをお使いください。異なる電圧・			
禁止	電流でご使用すると発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障などの原因となります。			
	必ず付属の専用 AC アダプタ(または電源ケーブル)を使用してください。			
$\bigcirc$	本製品付属以外の AC アダプタ(または電源ケーブル)の使用は発煙、感電、火災、または製品の誤作			
強制指示	動や故障のなどの原因となります。			
•	AC アダプタ(または電源ケーブル)の取り扱いを守ってください。			
(1)	AC アダプタ(または電源ケーブル)に加熱や無理な曲げ、引っ張ったりするなどといった行為はしない			
強制指示	でください。発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障などの原因となります。また、AC アダプタ			
	(または電源ケーブル)を抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。			
$\bigcirc$	動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。			
$\bigcirc$	範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原			
禁止	因となります。			
$\bigcirc$	本製品を分解、改造しないでください。			
☆ 止	感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。また改造は法律で禁止されています。			

	コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは直ちに取り除いてください。
強制指示	そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
	本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。
水濡禁止	本製品に液体がこぼれることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
	煙が出たり、異臭がしたら直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。
プラグを抜く	そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
	本製品を濡れた手で触れないでください。また事前に指輪、腕時計などの装身具を外しておいてくださ
	し、 し、
濡手禁止	これらの状態で本製品に触れると感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
$\frown$	本製品を重ねて設置しないでください。
☆ 止	本製品が加熱し、感電、火災、または本製品の誤作動、故障などの原因となります。
	雷のときは本製品や接続されているケーブル等に触れないでください。
触手禁止	落雷による感電の原因になります。
	本製品は一般家庭や小規模事業所におけるブロードバンド環境下での利用を前提にしています。
$\bigcirc$	本製品は、物理的・論理的に規模の大きなネットワークや、一般的ではない環境または目的で本製品
強制指示	を使用した場合、正常に動作しない可能性があります。
$\bigcirc$	金融機器、医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される
$\bigcirc$	用途には使用しないでください。
禁止	

⚠注意				
	本製品を次のような場所での使用や保管はしないでください。			
	● 直射日光の当たる場所			
	● 暖房器具の近くなどの高温になる場所			
	●温度変化の激しい場所			
$\sim$	● 湿気やほこりの多い場所			
$\bigcirc$	● 振動の多い場所や不安定な場所			
禁止	● 静電気が多く発生する場所			
	● 油煙や湯気があたる場所			
	● 腐食性ガスの発生する場所			
	● 壁の中などお手入れが不可能な場所			
	● 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所			
$\sim$	本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。			
<u>ن</u> # ي	本製品の誤作動、故障などの原因となります。			
	移動させるときは AC アダプタ(または電源ケーブル)を外してください。			
プラグを抜く	必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してください。			
	お手入れの際は以下の内容に注意してください。			
$\bigcirc$	● 電源プラグをコンセントから抜いてください。			
強制指示	● シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。			
	定期的にデータのバックアップを行ってください。			
	本製品のご利用にかかわらず、パソコンのデータのバックアップを定期的に取得してください。万一不			
強制指示	測の事態が発生し、不用意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったときの回避策になります。			
	なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることを			
	あらかじめご了承ください。			
$\bigcirc$	RJ-45 ポートのある製品は、以下の内容に注意してください。			
○ 禁 止	RJ-45 ポートには電話線コネクタを差し込まないでください。本製品が損傷する場合があります。			

■ 無線製品に関して

本製品を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

- 本製品を心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でのご使用はおやめください。電 磁障害を及ぼし生命の危険があります。
- 本製品を交通機関内、特に航空機の中でのご使用はおやめください。機内での電子機器や無線機器の利用 が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因になる恐れがあります。
- 本製品を電子レンジの近くでのご使用はおやめください。電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、
   無線通信が妨害される恐れがあります。

#### ■ 電波に関して

本製品の無線LANの周波数帯は、医療機器や電子レンジなどの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される 移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発 生する恐れがあります。

- 本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波の干渉が発生した
   ときは、速やかに周波数を変更するか使用を中止してください。
- その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など、何かお困りのことが発生したときは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
- 本製品の電波の種類と干渉距離について

2.4 DS/OF 4

2.4 :2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。

DSOF : DS-SS 方式および OFDM 方式を表します。

- 4 :想定される干渉距離が 40m 以下を表します。
- ■:全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能な ことを表します。

■ ご利用上の注意

- 接続においては、IEEE802.11n(2.4GHz帯)またはIEEE802.11g、IEEE802.11b 無線LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- IEEE802.11n(5GHz)および IEEE802.11a 対応製品に関して通信時利用時に 5GHz 帯域の電波を使用しております。

5.2GHz、5.3GHz帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。

- 本書内に記載されている無線 LAN 規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示 すものではありません。
- 本製品はすべての無線 LAN 機器との接続動作を確認したものではありません。
- 弊社は、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。
- Bluetooth と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、 通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth、無線 LAN のいずれかの使用を中止してください。

■ 無線 LAN におけるセキュリティに関するご注意

お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用 になる前に、必ず無線LAN 機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。 無線LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり 取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はあ る範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、 以下のような問題が発生する可能性があります。

● 通信内容を盗み見られる
 悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの
 内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

# 不正に侵入される 悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏) 洩)、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す(なりすまし)、傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)、コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていま すので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少 なくなります。ただし、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があり、また無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セ キュリティの設定などについて、お客様ご自身で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせくだ さい。セキュリティ対策を施さず、あるいは無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生して しまった場合、弊社ではこれによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

弊社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と 責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

#### おことわり

■ ご注意

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、
   通信機会を逃したために生じた損害などの経済損失につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 通信内容や保持情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、弊社は一切その責任を 負いかねます。
- 本製品のパッケージ等に記載されている性能値(スループット)は、弊社試験環境下での参考測定値であり、お客様 環境下での性能を保証するものではありません。また、バージョンアップ等により予告無く性能が上下することがあ ります。
- ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- 本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- 一般的に、インターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要になります。
- 通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末台数を制限、あるいは台数に応じた料金を設定している場合があり ますので、通信事業者との契約内容をご確認ください。
- 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- 本製品は日本の国内法(電気用品安全法・電波法等)のもとで利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は 日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによ って利用の禁止や制限がなされていないかご確認してください。
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

■ 著作権等

- ユーザーズ・マニュアルに関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社に帰属します。ユーザーズ・ マニュアルの記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ユーザーズ・マニュアルの記述に関する、不明な点や誤りなどございましたら、弊社までご連絡ください。
- ユーザーズ・マニュアルの記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

#### ■ 電波に関するご注意

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

#### ■ RoHS 対応

生産から廃棄処分にいたる製品のライフサイクルにおいて、人の健康や環境への負荷を最小限に抑えることを目的とし、 プラネックスコミュニケーションズでは、EU(欧州連合)の RoHS 指令準拠を始めとし、環境汚染物質の削減を積極的に 進めております。 ■ 商標について

- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft<sup>®</sup> Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Windowsの正式名称は、Microsoft®Windows®Operating Systemです。
- ・Windows 7 は、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 operating system の略です。
- ・Windows Vista は、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> Vista operating system の略です。
- ・Windows XP は、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Home Edition operating system および、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Professional operating system の略です。
- Macintosh、Mac OS および Apple は、米国 Apple Computer, Inc の米国およびその他の国における登録商標または 商標です。
- ・Wi-Fi CERTIFIED ロゴは、Wi-Fi Alliance の認証ロゴマークです。
- ・その他、記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

#### ■ 本マニュアルの目的

本製品をご利用いただき誠にありがとうございます。本マニュアルは、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。 必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

## 第1章 はじめに

### 1.1 本製品の特長

#### インターネットの接続と Wi-Fi を使う!

本製品はお使いのネットワーク環境を自動判別して、ルータとアクセスポイントを 自動的に切り替えます。



#### モバイル端末に対応!

あらゆるシーンで無線インターネット環境が構築できるモバイル端末に対応。 次世代インフラにも対応できる柔軟性が特長です。



#### ゲーム機、デジタル家電、バソコンなど、 あらゆるネットワーク機器をワイヤレス化することができます。



## 1.2 同梱物

パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。





□ LAN ケーブル











□ ルータ・アクセスポイント設定ガイド

#### □ 接続ガイド(パソコン/ゲーム機)

□ コンバータ設定ガイド



□ はじめにお読みください(保証書含む)

1212401	お読みくたさい

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

## 1.3 各部の名称とはたらき

本製品各部の名称について説明します。



ランプの名称	色	機能説明		
	<u>ج</u> ر	点灯	USB デバイスを認識した状態です。	
		消灯	USB ポートが無効の状態です。	
		点灯	1Gbps でリンクしている状態です。	
	緑	点滅	1Gbps でデータを送受信している状態です。	
		消灯	リンクがない状態です。	
LAN JJJ		点灯	10/100Mbps でリンクしている状態です。	
	橙	点滅	10/100Mbps でデータを送受信している状態です。	
		消灯	リンクがない状態です。	
Wireless ランプ	緑	点灯	5GHz 帯のワイヤレスが有効の状態です。	
		点滅	5GHz 帯のワイヤレスでデータを送受信している状態です。	
		消灯	5GHz 帯のワイヤレスが無効の状態です。	
	赤	点灯	2.4GHz 帯のワイヤレスが有効の状態です。	
		点滅	2.4GHz 帯のワイヤレスでデータを送受信している状態です。	
		消灯	2.4GHz 帯のワイヤレスが無効の状態です。	
	緑	点灯	WPS が接続に成功しています。	
		点滅(遅)	WPS 接続を試みています。	
		点滅(早)	WPS が接続に失敗します。	
		消灯	WPS 機能を使用していない状態です。	

Internet = > ==	緑	点灯	1Gbps でリンクしている状態です。
		点滅	1Gbps でデータを送受信している状態です。
		消灯	リンクがない状態です。
Internet JJJ	橙	点灯	10/100Mbps でリンクしている状態です。
		点滅	10/100Mbps でデータを送受信している状態です。
		消灯	リンクがない状態です。
Status ランプ	緑	点灯	本製品が正常に動作しています。
		点滅	リセットボタンを5秒以上押し続けると、いったん消灯後、点滅し、
			工場出荷時の状態に設定が戻ります。
		消灯	本製品の動作に異常があります。
	緑	点灯	電源がオンの状態です。
		消灯	電源がオフの状態です。



本製品背面



名 称	機能説明
WPS ボタン	ボタンを 1~10 秒以内で長押しすると、WPS ラ
	ンプが点滅します。
	※コンバータモードのときは、2 秒程度押して離
	します。
	WPS(無線 LAN 簡単設定機能)接続を行うとき
	に使います。

## 1.4 工場出荷時の設定値

本製品の工場出荷時の設定内容は以下のとおりです。

ユーザ名(ログイン ID)	admin		
パスワード	password		
IP アドレス	<ul> <li>ルータモード動作時 : 192.168.111.1</li> <li>アクセスポイントモード動作時 : XXX.XXX.250</li> <li>コンバータモード動作時 : XXX.XXX.249</li> <li>(パソコン接続時:192.168.1.249)</li> </ul>		
	※「XXX」はお使いの環境に更新されます。		
ネットワーク名(SSID)	出 荷		
暗号化キー	12345678		
認証方式	WPA2		
暗号化方式	AES		
キーフォーマット	パスフレーズ		

※本製品背面のラベル内にある「SSID1」をご確認ください。

※「●●●●●●」は製品ごとに異なります。

## 第2章 インターネットの設定

本製品をルータまたはアクセスポイントとして使用するときや、コンバータとして使用するときは、以下の設定ガイドを参照してください。

#### ◆本製品を無線 LAN ルータやアクセスポイントとして使用する場合

付属の「ルータ・アクセスポイント設定ガイド」を参照し、インターネットの設定を行ってください。

#### ◆本製品をコンバータとして使用する場合

付属の「コンバータ設定ガイド」を参照し、インターネットの設定を行ってください。



お手元に「ルータ・アクセスポイント設定ガイド」や「コンバータ設定ガイド」がない ときは、以下のページからダウンロードしてください。

http://www.planex.co.jp/support/download/router/mzk-wg300dx.shtml

## 第3章 ゲーム機/スマートフォンを接続する

本製品に、ゲーム機やスマートフォンを接続します。

#### ◆ゲーム機を接続する場合

付属の「接続ガイド(パソコン/ゲーム編)」を参照し、設定を行ってください。



## 第4章 本製品を使いこなす

## 4.1 設定画面の表示方法

設定画面の表示方法について説明します。

- 1. WEB ブラウザを起動します。
- 2. アドレス欄に「mf.setup」と入力し、〈Enter〉キーを押します。

🏉 無効なアド	レス - Windows Internet	Explorer
$\bigcirc$ $\neg$	🥖 mf.setup	

- ※「ルータモード」で動作しているときは、アドレス欄に「192.168.111.1」と入力して、ログイン画面を表示すること もできます。
- ※「アクセスポイントモード」で動作しているときは、アドレス欄に「192.168.1.250」と入力して、ログイン画面を表示することもできます。
- ※「コンバータモード」で動作しているときは、アドレス欄に「192.168.1.249」と入力して、ログイン画面を表示する こともできます。
- ※ お使いの環境により、WEB ブラウザが起動するまで時間がかかることがあります。そのときは起動するまでお 待ちください。
- ※ ログイン画面が表示されずに、エラー画面が表示されたり、検索ページに移行するときは、本製品のIPアドレス がお使いの環境に更新されています。「<本製品のIPアドレスを確認する>」を参照してください。

- 3. ログイン画面が表示されるので、下記のユーザ名とパスワードを入力し、OKをクリックします。
  - (1)「ユーザ名」に半角英数で「admin」(エー・ディー・エム・アイ・エヌ)を入力します。
  - (2)「パスワード」に半角英数で「password」(ピー・エー・エス・エス・ダブリュ・オー・アール・ディー)を入力します。
  - (3) [OK]をクリックします。



4. 本製品の WEB 設定画面のトップページが表示されます。

11n/a/g/b 300Mbps Gi MZK-WG300DX	gabit Wi-Fi Router		
ルータモード ▶ ウィザード ▶ ステータス	ステータスでは、各種ネットワーク情報を確認できま 動作モード	たす。 Autoモード ▼	
<ul> <li>無線LAN 2.4GHz</li> <li>無線LAN 5GHz</li> <li>ネットワーク</li> <li>ファイアウォール</li> <li>詳細設定</li> <li>USB</li> <li>管理</li> </ul>	システム 動作モード システムタイム システム稼働時間 ハードウェアバージョン シリアルナンバー カーネルバージョン ファームウェアバージョン	ルータモード	E
	LANの設定 IPアドレス サブネットマスク DHCPサーバー MACアドレス WANの設定	192.168.111.1 255.255.255.0 有効	

#### <本製品の IP アドレスを確認する>

お使いの環境に更新された本製品の IP アドレスを確認します。

#### Windows 7/Vista のとき

※手順では Windows 7 で説明していますが、Windows Vista でも同じ手順となります。

1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。

(2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



- ※ Windows 7 でアイコン表示の場合は「ネットワークと共有センター」をクリックしてください。
- ※ Windows Vista でクラシック表示画面の場合は「ネットワークと共有センター」をダブルクリックしてください。

- 3. <Windows 7 のとき> 「ローカルエリア接続」をクリックします。 「状態の表示」をクリックします。 ※Wi-Fi 接続しているときは、「ワイヤレスネットワーク 接続」をクリックします。 - • • ▼ 4→ 検索 Q • 🕥 の表示と接続のセットアップ • 🕥 ンター フル マップの表示 \_ フル マップを表示 インターネット planas local -) ークの表示 接続または切断 インターネット Rec all アクセスの種類: /ピュータ) ック ネットワーク 📱 ローカル エリア接続 接続: (ブリック ネットワーク) カスタマイズ ローカルとインターネット 更\_\_\_\_ 状態の表示 またはネットワークのセットアップ ローカル エリア接続
- 4. 「詳細」をクリックします。

🔋 ローカル エリア接続の	状態			×
全般				
接続				-
IP∨4 接続:			インターネット	
IPv6 接続:		ネットワー	ク アクセスなし	
メディアの状態:			有効	
期間:			00:25:33	
速度:			100.0 Mbps	
<b>≣¥₩⊞(E)</b>				
<b>動</b> 作状況—————				-
	送信 ——	<b>-</b>	受信	
ፖሪኮ	10,181		19,467	
<u>্</u> ষ্টিগঁচন( <u>চ</u> )	無効にする( <u>D</u> )	i诊断( <u>G</u> )		
			開じる(	0

Q

5. ネットワーク接続の詳細画面に表示された「IPv4 デフォルト ゲートウェイ」の IP アドレスを確認し、 以下のようにメモを取ります。

ネットワーク接続の詳細	X
ネットワーク接続の詳細( <u>D</u> ):	
プロパティ	値
記名の	Broadcom 440x 10/100 Integrated Con
初理アドレス DHCP 有効	(‡(.)
IPv4 アドレス	192.168.111.100
IPv4 サブネット マスク	255.255.255.0
リースの取得日	and a second second
IPv4 デフォルト ゲートウェイ	192.168.111.1
Inv4 DNa 1 = (Y = 1)	
	閉じる( <u>C</u> )

#### ●アクセスポイントモードで動作している本製品にログインするとき

→上記の画面のように「IPv4 デフォルト ゲートウェイ」が「192.168.111.1」のときは、

- 「192.168.111.250」とメモに取ります。
- 例)「192.168.3.1」のときは、「192.168.3.250」となります。

#### ●コンバータモードで動作している本製品にログインするとき

→上記の画面のように「IPv4 デフォルト ゲートウェイ」が「192.168.111.1」のときは、
 「192.168.111.249」とメモに取ります。
 例)「192.168.3.1」のときは、「192.168.3.249」となります。

6. WEB ブラウザを起動し、アドレス欄に手順 5 でメモした IP アドレスを入力して、〈Enter〉キーを押します。

●アクセスポイントモードで動作している本製品にログインするとき		
⊘ Internet Explorer ではこのページは表示できません 192.168.111.250	※左記の画面はサンプルです。	
●コンバータモードで動作している本製品にログインするとき		
🏉 Internet Explorer ではこのページは表示できません		
() ⊂ 192.168.111.249	※左記の画面はサンプルです。	

7. 「4.1 設定画面の表示方法」の手順 3 に戻ります。

#### Windows XP のとき

(1)「スタート」ボタンをクリックします。
 (2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

🎐 コントロール パネル		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入	り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	
🕝 戻る 👻 🕥 🔸 🏂 🔎 検索	▶ フォルダ ▼	
アドレス(1) 🔂 コントロール パネル		
	作業する分野を選びます	
関連項目	デスクトップの表示とテーマ	プリンタとその他のハード
<ul> <li>Windows Update</li> <li>● ヘルジとサポート</li> </ul>	ジン ネットワークとインターネット接続	デオ・ボー アカウント
◎ コントロール バネルのその他のオ プジョン	プログラムの追加と削除	1日付、時刻、地域と言語

- ※ クラシック表示のときは、「ネットワーク接続」をダブルクリックし、手順 4 に進みます。
- 3. 「ネットワーク接続」をクリックします。



4. (1)「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックします。

※Wi-Fi 接続しているときは、「ワイヤレスネットワーク接続」をクリックします。 (2)「**状態**」をクリックします。



5. 「サポート」タブをクリックします。

🕹 ローカル エリア接	続の状態		? 🛛
全般サポート			
★ 技統 状態: 維続時間: 速度:			接続 09:16:04 100.0 Mbps
一動作状況———	送信 ——	<b>₿1</b>	受信
パケット፡	63,059	ت_ <b>ئ</b> ے ا	75,553
<u>7019770</u>	無効にする( <u>D</u> )		
			閉じる(C)

 ネットワーク接続の詳細画面に表示された「デフォルト ゲートウェイ」の IP アドレスを確認し、 以下のようにメモを取ります。

🕹 በተታሥ ፤	「リア接続の状態	? 🗙
全般 サポ		
- 接続状態	ž	
1	アドレスの種類:	DHCP による割り当て
- C.L	IP アドレス:	192.168.11.70
	サブネット マスク:	255.255.255.0
	デフォルト ゲートウェイ:	192.168.111.1
この接続で い場合は、	"問題は検出されませんでした。 「修復」 をクリックしてください。	続できな 修復(P)
		<u>閉じる(©)</u>

#### ●アクセスポイントモードで動作している本製品にログインするとき

→上記の画面のように「デフォルト ゲートウェイ」が「192.168.111.1」のときは、 「192.168.111.250」とメモに取ります。

例)「192.168.3.1」のときは、「192.168.3.250」となります。

#### ●コンバータモードで動作している本製品にログインするとき

→上記の画面のように「IPv4 デフォルト ゲートウェイ」が「192.168.111.1」のときは、
 「192.168.111.249」とメモに取ります。
 例)「192.168.3.1」のときは、「192.168.3.249」となります。

7. WEB ブラウザを起動し、アドレス欄に手順 6 でメモした IP アドレスを入力して、〈Enter〉キーを押します。

●アクセスポイントモードで動作している本製品にログインするとき

🖉 Dell | MSN – Windows Internet Explorer -

🔾 🔿 🗢 🤸 192.168.111.250

※左記の画面はサンプルです。



8. 「4.1 設定画面の表示方法」の手順 3 に戻ります。

#### Mac OS X のとき

※手順では Mac OS X 10.5 の画面で説明しています。表示される画面は、Mac OS のバージョンによって異なります。

- *1.* (1)「**アップルメニュー**」をクリックします。
  - (2)「システム環境設定」をクリックします。



2. 「ネットワーク」をクリックします。



3. 画面左の「Ethernet...」をクリックします。

※Mac OS X 10.4 のときは、「表示」欄から「(内蔵)Ethernet」を選択し、「TCP/IP」タブをクリックします。 ※Wi-Fi 接続しているときは、「AirMac、または Wi-Fi」→「詳細」(画面右下)→「TCP/IP」タブの順にクリックします。  ネットワーク接続の詳細画面に表示された「ルーター」の IP アドレスを確認し、 以下のようにメモを取ります。

7-7 Q
接続
DHCP サーバを使用
192.168.11.70
255.255.255.0
192.168.111.1
142 144 5 25 142 144 5 21
physics lineal

#### ●アクセスポイントモードで動作している本製品にログインするとき

→上記の画面のように「ルータ」が「192.168.111.1」のときは、「192.168.111.250」とメモに取ります。 例)「192.168.3.1」のときは、「192.168.3.250」となります。

#### ●コンバータモードで動作している本製品にログインするとき

→上記の画面のように「ルータ」が「192.168.111.1」のときは、「192.168.111.249」とメモに取ります。 例)「192.168.3.1」のときは、「192.168.3.249」となります。

5. WEB ブラウザを起動し、アドレス欄に手順 4 でメモした IP アドレスを入力して、〈Enter〉キーを押します。



6. 「4.1 設定画面の表示方法」の手順 3 に戻ります。

## 4.2 暗号化を設定・変更する

暗号化の設定・変更方法について説明します。

l Ann		
FOINT	本製品には、あらか	じめ以下のネットワーク名(ESSID)に暗号化が設定されて
	います。	
	初期設定の暗号化を	を変更するときや、新たにネットワーク名(ESSID)を追加する
	ときに設定を行ってく	ください。
	・ネットワーク名(E	ESSID) : ap-wpsG-●●●●●●(2.4GHz)
		ap-wpsA-●●●●●(5GHz)
		※「●●●●●●」は製品ごとに異なります。本製品
		背面のラベル内にある「SSID」をご確認ください。
	・暗号化キー	: 12345678
	·認証方式	: WPA2
	·暗号化方式	: AES

1. (1)「無線LAN 2..4GHz」をクリックします。

(2)「**セキュリティ**」をクリックします。

※5GHz帯のセキュリティを変更したいときは、[無線LAN 5GHz]をクリックしてください。 ※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps Gigabit Wi- MZK-WG300DX	Fi Router	
ルータモード <ul> <li>・ウィザード</li> <li>・ステータス</li> <li>・無線LAN 2.4GHz (1)</li> <li>・基本設定</li> <li>・注細設定</li> <li>・アクセスコントロール</li> <li>・アクセスコントロール</li> <li>・アクセスコントロール</li> <li>・アクセスコントロール</li> <li>・アクセスコントロール</li> <li>・アクセスコントロール</li> <li>・アクセスコントロール</li> <li>・ジェアクセスコントロール</li> <li>・ジェアクセスコントロール</li> <li>・ジェアクセスコントロール</li> <li>・ジェアイアウォール</li> <li>・詳細設定</li> <li>・USB</li> <li>・管理</li> </ul>	<ul> <li>無線LANのセキュリティの設定がで、</li> <li>ESSIDの選択:</li> <li>ブロードキャストESSID:</li> <li>WMM:</li> <li>暗号化:</li> <li>WPAの種類:</li> <li>ブレシェアード キーの種類:</li> <li>ブレシェアード キー:</li> </ul>	きます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防力fます。 ap-wpsG-●●●●● 有効 ~ 有効 ~ 「有効 ~ 「 WPAブレシェアードキー ~ ● WPA(AES) ● WPA2(AES) ● WPA2 Mixed パスフレーズ ~ 12345678 適用 キャンセル

2. 暗号化(セキュリティ)の設定をします。

・本製品にパソコンやスマートフォンを Wi-Fi 接続するときは、下記の「WPA2 で 設定するとき」より設定してください。 ※一部のスマートフォンは「WPA2」に対応していない機種があります。事前 にお使いの機種が「WPA2」に対応しているか確認してください。 ・本製品にゲーム機を Wi-Fi 接続するときは、次ページの「WEP で設定すると き」より設定してください。

#### WPA2 で設定するとき

無線LANのセキュリティの設定ができ	ます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。
ESSIDの選択:	ap-wpsG-•••••• (1)
ブロードキャストESSID :	有効 ▼
WMM:	有効 ▼
暗号化:	WPAプレシェアードキー - (2)
WPAの種類:	♥ WPA(AES) ● WPA2(AES) ● WPA2 Mixed (3)
ブレシェアード キーの種類:	パスフレーズ <b>→)(4)</b>
プレシェアード キー:	12345678 (5)
	(6) 道用 キャンセル

- (1) 暗号化を設定したい ESSID(ネットワーク名)を選びます。
- (2)「暗号化」で、「WPA プレシェアードキー」を選びます。
- (3)「WPA の種類」で、「WPA2(AES)」を選びます。
- (4)「プレシェアードキーの種類」で、「パスフレーズ」を選びます。
- (5)「プレシェアードキー」に、8~63文字の間で暗号化キーを入力します。

※暗号化キーは、数字「0~9」と英字「a~z、A~Z」を組み合わせた値で入力してください。

- (6)[**適用**]をクリックします。
- (7)手順3に進みます。

#### WEP で設定するとき

無線LANのセキュリティの設定ができ	ます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。
ESSIDの選択:	ap-wpsG-•••••• - (1)
ブロードキャストESSID:	有効 ▼
WMM :	有効 ▼
暗号化:	WEP - (2)
認証方式:	◎ オープン ◎ シェアード <b>◎</b> Auto <b>(3)</b>
キーの長さ:	64-bit - (4)
キーの種類:	ASCII (5文字) - (5)
デフォルト キー:	+-1 ▼
暗号化 キー 1:	****
暗号化 キー 2:	***** (6)
暗号化 キー 3:	****
暗号化 キー 4:	(7)
	道用キャンセル

(1)暗号化を設定したい ESSID(ネットワーク名)を選びます。

(2)「暗号化」で、「WEP」を選びます。

- (3)「認証方式」で、「Auto」を選びます。
- (4)「キーの長さ」で、「64-bit」を選びます。
- (5)「キーの種類」で、「ASCII(5文字)」を選びます。
- (6)「デフォルトキー」を選び、暗号化キーを5文字で入力します。

※暗号化キーは、数字「0~9」と英字「a~z、A~Z」を組み合わせた値で入力してください。

※「デフォルトキー」で「キー3」を選んだときは、「暗号化キー3」の欄に暗号化キーを入力します。

(7)[**適用**]をクリックします。

	暗号化を「WEP」で設定すると以下の画面が表示され、WPS 機能が無効になります。そのまま設定 するときは[OK]を、WPS 機能を無効にしたくないときは[キャンセル]をクリックしてください。
	Web ページからのメッセージ
	・ 留号化を有効にするとWPSは無効になります!よろしいですか?
	OK         キャンセル

(8)手順3に進みます。

3. 設定が保存されます。



4. 「セキュリティ」画面に戻ります。

以上で設定は完了です。
# 4.3 マルチ SSID を設定する

マルチ SSID の設定方法について説明します。

本製品は 5GHz、2.4GHz でそれぞれ 3 つの SSID を使用することができ、最大 6 つの SSID を登録して使用することが できます。必要に応じて 3 つ目以降の SSID を設定し、通信制御やセキュリティ設定を行います。 本製品は、設定できる SSID を「SSID\_WPS」(メイン)、「SSID\_1」、「SSID\_2」として扱います。



#### 1. (1)「無線LAN 2.4GHz」をクリックします。

(2)「基本設定」をクリックします。

※5GHz帯のSSIDを設定するときは、[無線LAN 5GHz]をクリックしてください。

11n/a/g/b 300Mbps Gi	gabit Wi-Fi Router		
ルータモード ▶ ウィザード ▶ ステータス	無線LANの基本設定が行えます 無線LAN:	r。 ● 有効 ◎ 無効	
<ul> <li>無線LAN 2.4GHz (1</li> <li>基本設定 (2)</li> <li>詳細語次正</li> <li>セキュリティ</li> <li>アクセスコントロール</li> <li>WPS</li> <li>クライアントリスト</li> <li>無線LAN 5GHz</li> </ul>	<ul> <li>モード:</li> <li>帯域:</li> <li>有効なSSID #:</li> <li>SSID_WPS:</li> <li>自動チャンネル:</li> <li>チャンネルチェック時間:</li> </ul>	AP ▼ 2.4 GHz (B+G+N) ▼ 1 ▼ ap-wpsG-●●●●● ● 有効 ● 無効 12時間 ▼	
<ul> <li>ネットワーク</li> <li>ファイアウォール</li> <li>詳細設定</li> <li>USB</li> <li>管理</li> </ul>			〔適用〕 キャンセル

2. [有効な SSID #]で、使用する SSID の数(1~3)を選びます。

無線LAN:	◎ 有効 ◎ 無効
E-k:	AP •
带城:	2.4 GHz (B+G+N) ▼
有効なSSID #:	
SSID_WPS :	1 2 x G-•••••
自動チャンネル:	
チャンネルチェック時間:	12時間 👻

**3.** 「SSID\_WPS」、「SSID\_1」、「SSID\_2」の各 SSID の設定を行います。 (下記の画面は「有効な SSID #」を「3」にしたときの画面です)

無線LANの基本設定が行えます	•	
無線LAN:	◉ 有効 ◎ 無効	
モード:	AP 🔹	
带城:	2.4 GHz (B+G+N) ▼	
有効なSSID #:	3 🗸	
SSID_WPS :	ap-wpsG-●●●●●	
SSID_1 :	ap-pcG-●●●●●	(1)
SSID_2:	ap-gameG-●●●●●	
自動チャンネル:	◉ 有効   ◎ 無効	
チャンネルチェック時間:	12時間 🔻	
		(2) 適用 キャンセル

(1)任意にネットワーク名を入力します。

※ネットワーク名は半角英数字 32 文字以内で入力してください。

(2)[**適用**]をクリックします。

## 4. 設定が保存されます。



## 5.「基本設定」画面に戻ります。

以上で設定は完了です。

# 4.4 SSID を非表示にする

SSIDを非表示にする設定方法について説明します。

SSID を非表示にすると以下の画面が表示され、WPS 機能が無効になります。そのまま設定すると
きは[OK]を、WPS 機能を無効にしたくないときは[キャンセル]をクリックしてください。
Web ページからのメッセージ
Disable Broadcast ESSID would turn off WPS function.
OK キャンセル

1. (1)「無線LAN 2.4GHz」をクリックします。

(2)「セキュリティ」をクリックします。

※5GHz帯のSSIDを設定するときは、[無線LAN 5GHz]をクリックしてください。

MZK-WG300DX	gabit Wi-Fi Router	
ルータモード	無線LANのセキュリティの設定ができ	きます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防けます。
▶ 'リイサート ▶ フテータフ	ESSIDの選択:	ap-wpsG-●●●●● ▼
· 無線I AN 2.4GHz (1)	ブロードキャストESSID:	有効 ▼
· 》基本設定	WMM :	有効 ▼
	暗号化:	WPAプレシェアードキー 🔸
・ アクセスコントロール	WPAの種類:	◎ WPA(AES)
• WPS	ブレシェアード キーの種類:	バスフレーズ・
· 毎線LAN 5GH7	プレシェアード キー :	12345678
・ネットワーク		適用」 キャンセル
ファイアウォール		
・詳細設定		
• USB		
・管理		

2. 設定します。

無線LANのセキュリティの設定ができ	きます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。
ESSIDの選択:	ap-wpsG-●●●●● ▼
ブロードキャストESSID :	無効 ▼ (1)
WMM:	有効 👻
暗号化:	WPAプレシェアードキー 👻
WPAの種類:	○ WPA(AES)
ブレシェアード キーの種類:	バスフレーズ -
プレシェアード キー :	12345678
	(2) 連用 キャンセル

(1)「ブロードキャスト ESSID」で「**無効**」を選びます。

(2)[**適用**]をクリックします。

3. 設定が保存されます。



4. 「セキュリティ」画面に戻ります。

以上で設定は完了です。

# 4.5 ダイナミック DNS を設定する

#### 4.5.1 ダイナミック DNS の登録

ダイナミック DNS の登録方法について説明します。 本製品は、「CyberGate - DDNS -」、「DynDNS」などのダイナミック DNS サービスに対応しています。 本製品にダイナミック DNS の設定をするときは、あらかじめダイナミック DNS 側の登録を済ませておいてください。

本紙では、「CyberGate - DDNS -」の登録方法をご紹介します。 既にダイナミックDNSサービスの登録が完了しているときは、「4.5.2 ダイナミックDNSの設定」より本製品の設定 を行ってください。

#### アカウントの登録

**1.** WEBブラウザのアドレス欄に「<u>http://cybergate.planex.co.jp/</u>」を入力し、「CYBER GATE」のホームページを表示しま す。



2. CyberGate - DDNS -のトップページの右メニュー[会員登録]をクリックします。



※「adobe Flash Player」がインストールされていないときは、インストール画面が表示されるので、インストールを実行してください。

※「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[はい]または[続行]をクリックしてください。

3. 「会員規約」が表示されます。規約内容を確認が終わったら[同意する]をクリックします。



- 4. 「メールアドレス入力フォーム」が表示されます。
  - (1)メールアドレスを入力します。

\*は必須項目になります。

(2) [規約に同意してメールアドレス送信]をクリックします。

(*の項目は入力必須です。)			
メールアドレス* CyberGateに関するメールマガジン	(1)	<ul> <li>希望する</li> </ul>	
規約に同意してメールアドレス送	信	] 規約に同意しない	
(2)		_	
運営会社概要   会員規約   個人情報保護	護方針につい	τ	*緊品の仕様は、予告

「xxxx@xxxx.xx.xx 宛にメールを送信しました。」が表示されます。

5. 「CyberGate 登録確認」メールが登録したメールアドレス宛てに届きます。

「http://cybergate.planex.co.jp/cgi-bin…」で始まるキーフレーズをクリックします。



6.「サービス選択」が表示されます。

(1)「DDNS」にチェックを入れます。

(2)[登録情報入力画面へ]をクリックします。

サービス選択	
ご利用になりたいサービスを選択してください。 CyberGateのみに登録する場合はこのまま「登録情報入力画面へ」をクリックしてください。	
各サービスの詳細を知りたい場合はサービス名をクリックしてください。	
□LIVE ☑ DDNS (1) □ Sync ②錄情報入力画面へ (2)	

7. 「サイバーゲート登録情報入力」が表示されます。

※「ユーザID」と「パスワード」は後の手順で使用するので、メモなどに控えてください。

(1)以下の内容を入力します。

・姓	: 全角で姓を入力します。
·名	: 全角で名前を入力します。
・ユーザーID	: 半角小文字英数字でご希望のユーザーID を入力します。(3~32 文字)
・パスワード	: 半角小文字英数字でご希望のパスワードを入力します。(3~32 文字)
・パスワード確認	: 上記で入力したパスワードを再度入力します。
(2) [CyberGate-DDNS	<b>の規約に同意する</b> 」にチェックを入れます。

(3)[確認]をクリックします。

サイバーゲート登録情報入力					
(*の項目は入	(*の項目は入力必須です。)				
e-Mail	Madewall's Bollines, or. 16				
<b>办生*</b>	※全角 (1)				
名*	※全角				
ユーザーID*	※半角小文字英数字3文字~32文字				
パスワード*	半角小文字英数字8文字~32文字				
パスワード確認。	半角小文字英数字8文字~32文字				
DDNS用情報					
CyberGate-DDNSの規約に同意する (2)					
確認	(3)				

8. 「サイバーゲート登録情報入力」の確認画面が表示されます。

登録内容を確認し、[登録]をクリックします。

サイバーゲート登録情報入力
e-Mail CyberGateに関するメールマガジン 姓 名 バスワード
DDNS用情報
✓ CyberGate-DDNSの規約に同意する 修正 登録

9. 登録の完了です。お手元に「CyberGate -DDNS- 登録完了」メールが届きます。

以上で登録は完了です。

ホスト名の登録

「CyberGate -DDNS- 登録完了」メールから CyberGate のトップページを開き、登録した「ID」と「パスワード」を入力して「ID」と「パスワード」を入力して「ID」と「パスワード」を入力してください。

ID:	PASS: 00000000	🔒 ログイン	→ 会員登録
(1)		( <b>2</b> )	•
		(2)	

2. ログインするとユーザ管理ページが表示されます。



3. ダイナミック DNS の設定を行います。

右メニューの「CYBER GATE DDNS」をクリックします。

20	NY S		
CyberGate     CyberGate     Sync-     CyberGate     Phone-	CyberGate     SecureAccess -		
、申込、退会、	サービス管理 「利田中のサービス」		
<sub>きます。</sub> ne-サービス終了のご案内	DDNS (		
	サービスの追加登録		
录·追加登録	⊻×=⊐-		
心要になります。	>) バスワード変更		
	▶) 登録情報参照·変更		
	) クレジットカード登録		

4. 「CyberGate - DDNS -ホストの追加」を選択します。



5. 「サブドメイン」、「ドメイン」設定画面が表示されます。

※「サブドメイン」と「ドメイン」は後の手順で使用するので、メモなどに控えてください。

- (1)「ご希望のサブドメイン」に任意のサブドメインを入力します。
- (2)ご希望のドメインを選びます。

(3)[確認]をクリックします。



6. [送信]をクリックします。

サブドメインの文字数は4文字~20文字です。 最大10個まで登録可能です。 登録方法の確認はこちらへ。	
ご希望のサブドメイン * ご希望のドメイン ・luna.ddns.vc 送信 戻る	
-DDNS- XII -	

7. 「登録しました」が表示された後、「現在登録中の DDNS ホスト名一覧」が表示されます。

IJ	現在登録中のDDNSホスト名一覧			
	ホスト名	IPアドレス	IPアドレス変更	削除
1	.luna.ddns.vc	オフライン	変更	削除
新たにDDNSのホスト名を取得する場合はここをクリック。				

以上で設定は完了です。

引き続き、「4.5.2 ダイナミックDNSの設定」より本製品の設定を行ってください。

## 4.5.2 ダイナミック DNS の設定

ダイナミック DNS の設定方法について説明します。 本製品に登録したダイナミック DNS の情報を設定します。 本製品に登録しているユーザー名、パスワード等を設定することで、本製品の WAN 側の IP アドレスを定期的にダイナ ミック DNS サービスに通知します。 ※本設定は、ルータモードでのみ有効となります。

1. (1)「管理」をクリックします。

(2)「**ダイナミックDNS**」をクリックします。

	igabit Wi-Fi Router	
PIZK WOJOODX		
ルータモード		- ビフレナーズ シカニ ナットゴロドズが笑からち うらわえ ID フレーア ほぼか/ 団方の オフトタ
▶ ウィザード	を利用することができるサービン	Zref.
▶ ステータス	ダイナミック DNS :	◎ 有効 ◎ 無効
◦ 無線LAN 2.4GHz	DDNSプロバイダ:	DynDNS -
→ 無線LAN 5GHz	ホストネーム:	
・ネットワーク	ユーザー名:	
・ファイアウォール =>//=====	パスワード:	
詳細設定		「適用」「キャンセル」
1811年 (1)		
<ul> <li>・</li> <li>・</li> <li>&gt;</li> <li>ファームウェア</li> </ul>		
· ▶ 設定管理 - ▶ イベ*ルログ		
<ul> <li>▶ 言語選択</li> </ul>		
(2) (2) (2) (2)		
· ▶ 再起勤		

2. ダイナミック DNS(CyberGate)の設定をします。

ダイナミックDNS(DDNS)サービスとは、インターネットブロバイダ等から与えられるIPアドレスに関係なく固有のホスト名 を利用することができるサービスです。 (1)				
ダイナミック DNS :	● 有効 〕 無効			
DDNSプロバイダ:	CyberGate - (2)			
ホストネーム:	luna.ddns.vc 🗸 (3)			
パスワード:	(4)			
	(5) 適用 キャンセル			

- (1)「ダイナミック DNS」で「**有効**」を選びます。
- (2)「DDNS プロバイダ」で「CyberGate」を選びます。
- (3)「CyberGate」で登録したサブドメイン名を入力し、ドメイン名を選びます。
- (4)「CyberGate」で登録したパスワードを入力します。
- (5)[**適用**]をクリックします。

An		
POINT	ダイナミック DNS の	D設定例は以下を参考にしてください。
	DDNS プロバイダ	: CyberGate
	ドメイン名	: test /planex.ddns.vc(プルダウンメニューから選択)
		※test.planex.ddns.vc のとき
	パスワード	: *****

3. 「ダイナミック DNS の設定」画面に戻ります。

以上で設定は完了です。

ネットワークカメラを公開したり、本製品のLAN側にある機器(パソコンなど)をサーバとして公開するときは、引き続き、 「4.5.3 ポートを開放する(仮想サーバ)」を参照してください。

#### 4.5.3 ポートを開放する(仮想サーバ)

ポート開放(仮想サーバ)の設定方法について説明します。

ネットワークカメラを公開したり、本製品の LAN 側にある機器(パソコンなど)をサーバとして公開するときに利用します。 特定のポートに対して外部(インターネット)からアクセスがあったとき、本製品の LAN 側にある機器(パソコンなど)に通 信を転送する設定を行います。



1. (1)「詳細設定」をクリックします。

(2)「**仮想サーバ**」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

※「仮想サーバ」が表示されないときは、「詳細設定」→「NAT」の順にクリックし、NAT を「有効」にしてください。

11n/a/g/b 300Mbps Gi	igabit Wi-Fi Router	
- HER WOODDA		
ルータモード	登録したポート番号へのアクセスを、ローカルネットワーク内の特定の	機器に転送します。
▶ ウィザード ▶ ステータス	🔲 仮想サーバを有効にする	
◦ 無線LAN 2.4GHz	說8月 :	
● 無線LAN 5GHz	ローカルIP:	
・ネットワーク	プロトコル: 両方 ▼	
・ファイアウォール	ポート範囲: ~	
(1)	追加 リセット	
● 仮想サーバ (2)	仮想サーバー覧:	
・ 🕨 ボート転送	NO. 説明 ローカルIP	タイプ ボート範囲 選択
<ul> <li>・ ● UPnP</li> <li>● #36500</li></ul>	選択して削除 全て削除 リセット	
<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>		「適用」「キャンセル」
・ レーティングテーブル		
∘ USB		
・管理		

2. 仮想サーバを設定します。

登録したポート番号へのアクセスを、ローカルネットワーク内の特定の機器に転送します。					
🔽 仮想サー	・バを有効にする (1	)			
説明:		(2)			
ローカルIP:		(3)			
プロトコル :	同	方 - )(4)			
ポート範囲:		~ )(5)			
追加 (6) 仮想サーバー	년·ット <b>覧:</b>				
NO.	説明	ローカルIP	タイプ	ポート範囲	選択
選択して削除 全て削除 リセット (7) 適用 キャンセル					

(1)「仮想サーバを有効にする」にチェックを入れます。

※チェックを入れると設定が保存されます。上記の画面が表示されるまでお待ちください。 ※初期設定:「無効」

- (2)任意に説明(コメント)を半角英数字で入力します。(最大文字数:16) ※必ず半角英数字で入力し、全角文字は入力しないでください。
- (3) 仮想サーバとして設定したい機器(パソコンやカメラなど)のローカル IP アドレスを入力します。
- (4)「両方」、「TCP」、「UDP」からプロトコルを選びます。

#### ※初期設定:「両方」

(5)開放するポート番号の範囲を入力します。

※範囲指定ではなく1つのポートを入力するときは、右側にも同じポート番号を入力してください。

- 例) WEB ポート : 80
  - VIDEO ポート : 4321
  - VIDEO ポート : 4322
  - RTSP ポート : 554 など
- (6)複数登録するときは[追加]をクリックして、(2)~(5)の手順を繰り返します。

※「仮想サーバー覧」に追加されます。

(7)[適用]をクリックします。

An		
FOINT	仮想サーバの設定例は以	下を参考にしてください。
	仮想サーバを有効にする	: チェックを入れます
	コメント	: WebServer
	IP アドレス	: 192.168.111.xxx(ポート開放したい機器)
	プロトコル	: TCP/UDP
	ポート番号の範囲	: 80-80

以上で設定は完了です。

# 第5章 設定画面リファレンス

この章では、各設定画面での設定方法について説明します。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

# 5.1 モードを変更する

設定画面でモードを変更する方法について説明します。

本体のモード切替スイッチが「Auto」になっているときに、本製品はインターネット回線を判別し、ルータモードまたは AP モードへ自動的に切り替えます。

通常「Auto」に設定しますが、任意に「ルータ」に設定する手順を説明します。

- ※ 設定画面では AP モードおよびコンバータモードへ変更することはできません。 AP モードまたはコンバータモードへ 変更するときは、本体のモード切替スイッチで変更してください。
- ※ 本体のモード切替スイッチで変更したモードを優先します。
- ※ 本体のモード切替スイッチでモードを変更する方法は、「1.3 各部の名称とはたらき」を参照してください。
- 1. 以下の手順で設定します。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps Gigabi MZK-WG300DX	t Wi-Fi Router	
ルータモード ▶ ウィザード ▶ ステータス (1) • 無線LAN 2.4GHz • 無線LAN 5GHz • ネットワーク • ファイアウォール • 詳細設定	ステータスでは、各種ネットワーク情報を確認でき 動作モード システム 動作モード システムタイム システム稼働時間 ハードウェアバージョン	ます。 Autoモード (2) ルータモード ルータモード

(1)「ステータス」をクリックします。

(2)「動作モード」から「ルータモード」を選びます。
 ※「動作モード」は、本製品底面のモード切替スイッチが「Auto」になっているときのみ表示されます。

2. 設定が保存され、本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。



# 5.2 無線 LAN 関連の設定

無線 LAN 関連の設定方法について説明します。

無線 LAN 画面には、「基本設定」、「詳細設定」、「セキュリティ」、「アクセスコントロール」、「WPS」、「クライアントリスト」 のメニューがあり、それぞれ左側のメニューから選ぶことができます。

※コンバータモードのときは、「セキュリティ」、「アクセスコントロール」、「クライアントリスト」は設定できません。

無線LAN 2.4GHz	
· > 基本設定	
· 🕨 詳細設定	・無線LAN
· 🕨 セキュリティ	· > 基本設定
・ 🕨 アクセスコントロール	→ ▶ 詳細設定
· 🕨 WPS	· > WPS
- 🕨 クライアントリスト	- 🕨 アクセスポイントプロファイル
(ルータ・AP モード)	(コンバータモード)

各設定については、次ページからの説明を参照してください。

#### 5.2.1 基本設定

ルータモード、AP モードでの無線 LAN の基本設定について説明します。 ※2.4GHz の画面で説明していますが、5GHz のときも画面は同じです。



1. (1)「無線LAN 2.4GHz」をクリックします。

※5GHz帯の設定を変更したいときは、「無線LAN 5GHz」をクリックしてください。

(2)「基本設定」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps Gi MZK-WG300DX	gabit Wi-Fi Router		
ルータモード	無線LAN/の基本設定が行えま	<b>J</b> .	
<ul> <li>ウィザード</li> <li>ステータス</li> </ul>	MIRLAN :	●有効 ◎無効	
· 無線LAN 2.4GHz)(1	) 	AP •	
1 114202 (Z)	带城:	2.4 GHz (B+G+N) *	
セキュリティ	有効なSSID #:	1 -	
<ul> <li>7クセスコントロール</li> <li>WPS</li> </ul>	SSID_WPS :	ap-wpsG-	
	自動チャンネル:	● 有効 ○ 無効	
· 無線LAN 5GHz	チャンネルチェック時間:	128時間 -	
・ネットワーク			
・ファイアウォール			連用 キャンセル
•詳細設定			

2. 各項目を設定します。設定後、[適用]をクリックします。

無線LANの基本設定が行えます	
無線LAN:	◎ 有効 ◎ 無効
£−ド:	AP •
带域:	2.4 GHz (B+G+N) ▼
有効なSSID #:	1 -
SSID_WPS :	April 1997 - April
自動チャンネル:	◎ 有効   ◎ 無効
チャンネルチェック時間:	12時間 🔻
	適用 キャンセル

項目名	動作				
無線 LAN	無線 LAN 機能の有効/無効を切り替えます。				
	※無効にすると無線 LAN 接続不可になりますのでご注意ください。				
	※初期設定:「有効」				
モード	無線 LAN アクセスポイントのモードを選びます。				
	「AP」 : 無線 LAN アクセスポイントとして通信します。				
	「WDS」:WDS モードで通信します。				
	※初期設定:「AP」				
帯域	無線周波数帯域を選びます。				
	【2.4GHz のとき】				
	「2.4GHz(B)」 : IEEE802.11b のみで通信します。				
	「2.4GHz(N)」 : IEEE802.11n のみで通信します。				
	「2.4GHz(B+G)」 : IEEE802.11b および IEEE802.11g で通信します。				
	「2.4GHz(G)」 : IEEE802.11g のみで通信します。				
	「2.4GHz(B+G+N)」: IEEE802.11b、IEEE802.11g および IEEE802.11n				
	で通信します。通常は、ここを選びます。				
	※初期設定:「2.4GHz(B+G+N)」				
	【5GHz のとき】				
	「5GHz(A)」 : IEEE802.11a のみで通信します。				
	「5GHz(N)」 : IEEE802.11n のみで通信します。				
	「5GHz(A+N)」: IEEE802.11a および IEEE802.11n で通信します。				
	通常は、ここを選びます。				
	※初期設定:「5GHz(A+N)」				

有効な SSID #	使用する SSID の数(1~3)を選んで、マルチ SSID を設定します。			
	2.4GHz、5GHz でそれぞれ 3 つの SSID を使用することができ、最大 6 つ			
	の SSID を登録して使用することができます。			
	※初期設定:「1」			
SSID_WPS	本製品のメイン SSID です。			
	SSIDとは、無線LANで特定のネットワークを指定するためのグループ名の			
	ことを指し、無線 LAN 通信は同一の SSID の機器同士で通信します。			
	※半角英数字で 32 文字まで入力できます。			
	※SSID は必ず控えてください。			
	※初期設定:「2.4GHz:ap-wpsG-●●●●●●」			
	「5GHz∶ap-wpsA-●●●●●」			
	(●●●●●●は製品ごとに異なります。)			
自動チャンネル	無線で使用するチャネル番号を自動で設定する機能です。			
	「有効」にすると、空いているチャネル番号が自動で割り当てられます。			
	※初期設定:「有効」			
チャンネルチェック時間	指定した時間になると、チャンネルを更新します。			
	※初期設定:「12時間」			
	※「自動チャンネル」が「有効」のときに動作します。			



# 5.2.2 基本設定(コンバータ)

コンバータモードでの無線 LAN の基本設定について説明します。

1. (1)「無線LAN」をクリックします。

(2)「基本設定」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps Gig MZK-WG300DX	gabit Wi-Fi Router		
HZK WOSCODA			
コンバータ モード			
	無線LANの基本設定が行	えます。	
▶ ウィザード	₩49IAN・		
▶ ステータス	AND CALL		
• 無線LAN (1)	푸느ド :	クライアント マ	
▶ 基本設定 (2)	₩4€.		
· ▶ 詳細設定	• \$\$**#	2.4 GH2 (B+G+N) •	
· 🕨 WPS	SSID検索:	SSID検索	
アクセスポイントプロファイル			
・ネットワーク			
• USB			適用 キャンセル

2. 各項目を設定します。設定後、[適用]をクリックします。

項目名		動作			
無線 LAN	無線 LAN 機能の有効/無効を切り替えます。				
	※無効にすると無線 LA	N 接続不可になりますのでご注意ください。			
	※初期設定:「有効」				
モード	※コンバータモードのと	きは設定できません。			
帯域	無線周波数帯域を選びる	<b>ます。</b>			
	「2.4GHz(B)」 :	IEEE802.11b のみで通信します。			
	「2.4GHz(N)」 :	IEEE802.11n のみで通信します。			
	「2.4GHz(B+G)」 :	IEEE802.11bおよび IEEE802.11g で通信します。			
	「2.4GHz(G)」 : IEEE802.11g のみで通信します。				
	「2.4GHz(B+G+N)」: IEEE802.11b、IEEE802.11gおよびIEEE802.11n				
		で通信します。通常は、ここを選びます。			
	「5GHz(A)」 :	IEEE802.11a のみで通信します。			
	「5GHz(N)」 :	IEEE802.11n のみで通信します。			
	「5GHz(A+N)」 :	IEEE802.11a および IEEE802.11n で通信します。			
	※初期設定:「2.4GHz(B+G+N)」				
SSID 検索	接続可能なアクセスポイントの SSID を検索して表示します。				
	サイトサーベイによる無線 LAN の設定方法については、次ページの「サイト				
	サーベイで無線 LAN を	設定するとき」を参照してください。			

サイトサーベイで無線 LAN を設定するとき

サイトサーベイによる無線LANの設定方法について説明します。 ※本設定は、コンバータモードでのみ有効となります。

本手順を始める前に、接続先の無線 LAN ルータ(または無線 LAN アクセスポイント)のセキュリティ情報を確かめて、以下の表に記入します。

	名称	接続先のセキュリティ情報
(イ)	SSID(接続名)	
(口)	認証タイプ	□ WEP □ WPA □ WPA2
(11)	認証方式	ロ オープン ロシェアード ※(ロ)が「WEP」のとき
(二)	キーの長さ	□ 64-bit □ 128-bit ※(ロ)が「WEP」のとき
(木)	キーフォーマット	<ul><li>□ 16 進数(Hex)</li><li>□ 文字列(ASCII・パスフレーズ)</li></ul>
(^)	デフォルトキー	□ +−1 □ +−2 □ +−3 □ +−4 ※(□)が「WEP」のとき
(ト)	暗号化キー	

1. (1)「無線LAN」をクリックします。

(2)「基本設定」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps Gigab MZK-WG300DX	it Wi-Fi Router		
コンバータモード	無線LAN/D基本設定が	行元ます。	
<ul> <li>フィワート</li> <li>ステータス</li> </ul>	無線LAN:	● 有効 ◎ 無効	
· 無線LAN (1)	€-F:	29470A +	
	带城:	2.4 GHz (B+G+N) +	
0 WPS	SSID検索:	SSIDA	
● アクセスポイントラロファイル ・ネットワーク			
·USB ·管理			(連用) キャンセル

2. [SSID 検索]をクリックして、接続可能なアクセスポイントの SSID を検索して表示します。

無線LANの基本設定が行えます。				
無線LAN:	◉ 有効 ◎ 無効			
モード:	クライアント 💌			
带域:	2.4 GHz (B+G+N) 💌			
SSID検索:	SSID検索			

3. 設定します。

ss	ID	贪索						
NO.	選択	チャンネル	SSID	BSSID	暗号化	認証	シグナル(%)	モード
2	$\odot$	2	Multiaca	00 18 84 24 81 88	TKIP	WPAPSK	100	b/g
3	۲	(1)	NP-010-005044	00 22 CF 03 FD 40	WEP	AUTOWEP	45	b/g
4	$\odot$	10	LHOROLLI	00.22.07.11.11.21	AES	WPA2PSK	43	b/g/n
更新	更新 アクセスポイントのプロファイル を追加する (2)							

(1)冒頭で記入した表を参照し、(イ)に記入した SSID(接続名)を一覧表から選びます。

(2) [**アクセスポイントのプロファイルを追加する**]をクリックします。

※SSID(接続名)が表示されないときは、[更新]をクリックして、再検索してください。

※上記を行っても SSID(接続名)が表示されないときは、無線 LAN ルータの電源が入っているか、または調べた SSID(接続名)に誤りがないか確認してください。

4. 冒頭で記入した接続先の無線セキュリティ情報に合わせて、設定を行います。

#### 【表の(ロ)認証タイプが「WEP」のとき】

無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。					
アクセスポイントのプロ	ファイル設定				
ネットワーク名 (SSID):	40-pc/3-83964a				
暗号化:	WEP •				
迟証方式:	●オーブン ◎シェアード (1)				
キーの長さ:	64-bit - (2)				
キーの種類:	ASCII (5文字) - (3)				
デフォルト キー:	( <b>+</b> −1 •) ( <b>4</b> )				
暗号化 キー 1:		)			
暗号化 キー 2:					
暗号化 キー 3:		(5)			
暗号化 キー 4:					
		·	(6) 保存		

(1)「認証方式」で、表の(ハ)に記入した認証方式を選びます。

(2)「キーの長さ」で、表の(二)に記入したキーの長さを選びます。

- (3)「キーの種類」で、表の(ホ)に記入したキーフォーマットを選びます。
- (4)「デフォルト キー」で、表の(へ)に記入したデフォルト キーを選びます。
- (5)(4)で選んだデフォルト キーの番号の欄に、表の(ト)に記入した暗号化キーを入力します。
- (6)[保存]をクリックします。

## 【表の(ロ)認証タイプが「WPA」/「WPA2」のとき】

無線LANのセキュリティの設定ができます。無	無線LANを暗号化することにより不正なアクセス	を防げます。	,
アクセスポイントのプロ	ファイル設定		
ネットワーク名 (SSID):	NP-0110-117956	]	
暗号化:	WPAプレシェアードキー 👻		
認証方式:	WPA2(AES) -		
プレシェアードキー :		)(1)	_
			(2)保存

- (1)「プレシェアードキー」に、表の(ト)に記入した暗号化キーを入力します。
- (2)[**保存**]をクリックします。
- アクセスポイントの設定が保存され、「アクセスポイントプロファイルテーブル」に追加されます。
   接続したい SSID の「選択」チェックボックスにチェックを入れ、[接続]をクリックします。

アクセスポイントプロファイルテーブル							
NO.	SSID	MAC	1825E	暗号化	選択		
1	and and	10.22 CF 100 FC C3	WPA2_PSK	AES			
2	ap-panet-	10 22 CF 10 FC C1	Open System	NONE			
追加	追加 編集 上へ移動 下へ移動 選択して削除 全て削除 接続						

項目名	動作
追加	「アクセスポイントプロファイルの設定」画面が表示され、新しいアクセスポイ
	ントを追加します。
編集	「選択」ボックスにチェックを入れたアクセスポイントを編集します。
上へ移動	「選択」ボックスにチェックを入れたアクセスポイントをリスト内で 1 つ上に移
	動します。
下へ移動	「選択」ボックスにチェックを入れたアクセスポイントをリスト内で 1 つ下に移
	動します。
選択して削除	「選択」ボックスにチェックを入れたアクセスポイントを削除します。
全て削除	すべてのアクセスポイントを削除します。
接続	「選択」ボックスにチェックを入れたアクセスポイントに接続します。

## 5.2.3 詳細設定

無線 LAN の詳細設定について説明します。 ※2.4GHz の画面で説明していますが、5GHz のときも画面は同じです。-※本設定は通常変更する必要はありません。

1. (1)「無線LAN 2.4GHz」をクリックします。

※5GHz帯の設定を変更したいときは、「無線LAN 5GHz」をクリックしてください。

(2)「詳細設定」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps Giga	bit Wi-Fi Router			
ルータモード	ここでの政策は、無線LANに関	して十分な知識を持っ	っている上級者向けです。	
• ステータス	フラグメントしきい値:	2346	(256-2346)	
• 無線LAN 2.4GHz (1)	RTSLきい値:	2347	(1-2347)	
1.8497	ビーコン間隔:	100	(20-1000 ms)	
(2)	DTIMUUM :	1	(1-255)	
7クセスコントロール	N 伝送速度:	Auto -		
• WPS	チャンネル幅	Auto 20/	40 MHz 💿 20 MHz	
· 無線I AN 5GHz	プリアンブルタイブ :	<ul> <li>ロングナリア</li> </ul>	アンブル ・ショートプリアンブル	
・ネットワーク	CTSプロテクト:	🔮 Auto  📀	0 <del>7819</del> ⊙ 440	
・ファイアウォール	遂位パワー:	100 % -		
詳細設定	分離:	◎有効 ●	憲効	
→ USB → 管理				連用] キャンセル

2. 各項目を設定します。設定後、[適用]をクリックします。

ここでの設定は、無線LANIに関して	【十分な知識を持っ	ている上級者向けです。	
フラグメントしきい値:	2346	(256-2346)	
RTSしきい値:	2347	(1-2347)	
ビーコン間隔:	100	(20-1000ms)	
DTIM周期:	1	(1-255)	
N 伝送速度:	Auto -		
チャンネル幅	Auto 20/4	0 MHz 🛛 20 MHz	
プリアンブルタイプ :	◎ ロングブリア	ンブル 🏾 ショートブリアンブル	
CTSプロテクト:	🖲 Auto 💿 🕄	※時 ◎なし	
送信パワー:	100 % 💌		
分離:	◎有効 ◎	無効	
			連用 キャンセル

項目名	動作
フラグメントしきい値	フラグメントしきい値を「256」~「2346」の間で設定します。
	設定したサイズよりも大きなパケットを送信するとき、パケットを分割して送
	信します。
	※通常は初期設定で使用します。
	※初期設定:「2346」
RTS しきい値	RTSしきい値を「0」~「2347」の間で設定します。
	RTSしきい値とは、本製品が無線LAN 機器へパケットを送信する前に、同一
	ネットワーク内(SSID が同じ無線 LAN 機器)へ送信する RTS(Request To
	Send:送信要求)信号を送信するかどうかを決めるための境界値(=しきい
	値)のことです。
	※通常は初期設定で使用します。
	※初期設定:「2347」
ビーコン間隔	ビーコン間隔を「20」~「1000」の間で設定します。
	ビーコンとは無線ネットワークを同期させるためにアクセスポイントから一定
	間隔で送信するパケットのことです。
	ビーコン間隔を小さくすると、クライアントの接続効率が上がりますが、通信
	効率が下がります。
	※通常は初期設定で使用します。
	※コンバータモードのときは表示されません。
	※初期設定:「100」

DTIM 周期	無線 LAN パソコンからの応答間隔を指定します。減らすと他の機器との干		
	渉が少なくなりますが、通信品質は下がります。		
	※コンバータモードのときは表示されません。		
	※初期設定:「1」		
N 転送速度	IEEE802.11nの通信速度を、「Auto」または「MCS 0」~「MCS 15」の範囲で記		
	定します。		
	「Auto」を選択したときは常に最適な送信速度を自動的に設定します。		
	※コンバータモードのときは表示されません。		
	※初期設定:「Auto」		
チャンネル幅	周波数帯域幅を選びます。		
	「Auto 20/40 MHz」 : 20/40 MHz の帯域で通信します。		
	「20 MHz」 20MHzの帯域で通信します。		
	「Auto 20/40 MHZ」を選ぶと高速に通信することができます。		
	※「2.4GHz(B)」、「2.4GHz(G)」、「2.4GHz(B+G)」、「5GHz(A)」のときは表示		
	されません。		
	※コンバータモードのときは表示されません。		
	※初期設定:「Auto 20/40 MHz」		
プリアンブルタイプ	「ロングプリアンブル」、「ショートプリアンブル」から選びます。		
	「ショートプリアンブル」のとき、無線 LAN 間の通信速度が速くなりますが、シ		
	ョートプリアンブルに対応していないクライアントのとき、通信できなくなる恐		
	れがあります。この場合は、「ロングプリアンブル」に設定してください。		
	※コンバータモードのときは表示されません。		
	※初期設定:「ショートプリアンブル」		
CTS プロテクト	IEEE802.11bの帯域を確保します。		
	※コンバータモードのときは表示されません。		
	※初期設定:「Auto」		
送信パワー	送信出力の強度を「100 %」、「90 %」、「75 %」、「50 %」、「25 %」、「10 %」から選び		
	ます。		
	※コンバータモードのときは表示されません。		
	※初期設定:「100 %」		
分離			
	※コンバータモードのときは表示されません。		

# 5.2.4 セキュリティ設定

ここでは、無線 LAN のセキュリティ設定について説明します。

#### 1. (1)「無線LAN 2.4GHz」をクリックします。

※5GHz帯の設定を変更したいときは、「無線LAN 5GHz」をクリックしてください。

(2)「セキュリティ」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps Gigabit Wi- MZK-WG300DX	Fi Router	
ルータモード	無線LANのセキュリティの設定がで	きます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。
<ul> <li>&gt; ¬→ ¬</li> <li>&gt; ¬→ ¬</li> </ul>	ESSIDの選択:	Alter expects addresses
● 無線LAN 2.4GHz (1)	ブロードキャストESSID:	有効 ▼
· ▶ 基本設定	WMM:	有効 ▼
	暗号化:	WPAプレシェアードキー 👻
<ul> <li>・ト セキュリティ (2)</li> <li>・ト アクセスコントロール</li> </ul>	WPAの種類:	◎ WPA(AES)
· 👂 WPS	プレシェアード キーの種類:	パスフレーズ 👻
	ブレシェアード キー :	12345678
• 無線LAN 5GHz		適用 キャンセル
ネットワーク		
<ul> <li>ファイアウォール</li> </ul>		

#### 以下は必要に応じて設定してください。

項目名	動作		
ブロードキャスト ESSID	SSID を第三者に見られたくないとき、「無効」にします。		
	不正アクセスを防止することができます。		
	※初期設定:「有効」		
	※SSIDを非表示にすると以下の画面が表示され、WPS機能が無効になりま		
	す。そのまま設定するときは[OK]を、WPS 機能を無効にしたくないときは		
	[キャンセル]をクリックしてください。		
	Web ページからのメッセージ     Image: Constraint of the second		
WMM	IEEE 802.11 でのワイヤレスネットワークを特徴とする基本的な品質を提供		
	します。		
	「無線モード」で「5GHz(N)」、「5GHz(A+N)」、「2.4GHz(N)」、「2.4GH		
	(B+G+N)」が選択され IEEE802.11n で通信するときは、「WMM」は強制的に		
	「有効」になります。		
	※初期設定:「有効」		

1. 暗号化を設定します。

#### 【WPA で設定するとき】

※「WEP」で設定するときは、次ページを参照してください。

ESSIDの選択:	(1)
ブロードキャストESSID :	有効 ▼
WMM:	有効 ▼
暗号化:	WPAプレシェアードキー -)(2)
WPAの種類:	♥ WPA(AES) ● WPA2(AES) ● WPA2 Mixed (3)
ブレシェアード キーの種類:	パスフレーズ - (4)
ブレシェアード キー :	12345678 (5)
	(6) (適用) キャンセル

(1) 暗号化を設定したい SSID(ネットワーク名)を選びます。

- (2)「暗号化」で、「WPA プレシェアードキー」を選びます。
- (3)「WPA の種類」で、「WPA(AES)」、「WPA2(AES)」、「WPA2 Mixed」を選びます。

※「WPA2(AES)」は、「WPA(AES)」より強固な暗号化方式です。

※「WPA2 Mixed」は、「WPA(AES)」と「WPA2(AES)」の両方をサポートしている暗号化方式です。 (4)「プレシェアード キーの種類」で、「パスフレーズ」、または「16 進数(64 桁)」を選びます。

● 「プレシェアード キー」を8~63 文字で設定するとき :「パスフレーズ」を選びます。

● 「プレシェアード キー」を 64 文字で設定するとき : 「**16 進数(64 桁)**」を選びます。 (5)「プレシェアード キー」を入力します。

- ●「プレシェアードキーの種類」で「パスフレーズ」を選んだとき:
   数字「0~9」、英字「a~z、A~Z」を組み合わせた8~63文字の共有キーを入力します。
- 「プレシェアード キーの種類」で「16 進数(64 桁)」を選んだとき:

数字「0~9」、英字「a~f、A~F」を組み合わせた 64 文字の共有キーを入力します。 (6) [適用]をクリックします。

ESSIDの選択:	(1)			
ブロードキャストESSID:	有効 ▼			
WMM:	有効 ▼			
暗号化:	WEP • (2)	)		
認証方式:	●オーブン ◎シェアード ◎ Au	ito (3)		
キーの長さ:	64-bit 🚽 ( <b>4</b> )	64-bit 🗸 (4)		
キーの種類:	ASCII (5文字) 🗸 (5)			
デフォルト キー:	( <b>6</b> )			
暗号化 キー 1:	****			
暗号化 キー 2:	****			
暗号化 キー 3:	****			
暗号化 キー 4:	****			

#### 【WEP で設定するとき】

(1)暗号化を設定したい SSID(ネットワーク名)を選びます。

(2)「暗号化」で、「WEP」を選びます。

(3)「認証方式」で、「オープン」、または「シェアード」、「Auto」を選びます。

- (4)「キーの長さ」で、「64-bit」、または「128-bit」を選びます。
  - 「暗号キー」を5文字または10文字で設定するとき : 「64-bit」を選びます。
  - 「暗号キー」を13文字または26文字で設定するとき : 「128-bit」を選びます。
- (5)「キーの種類」で、「ASCII(5 文字)」または「16 進数(10 桁)」を選びます。
- (6)「デフォルト キー」を、「キー1」~「キー 4」から選びます。
- (7)(6)で選んだデフォルト キーの番号の欄に、暗号化キー(WEP キー)を入力します。
  - キー長で「64-bit」、キーフォーマットで「ASCII(5文字)」を選んだとき :
     数字「0~9」、英字「a~z、A~Z」の組み合わせた5文字の暗号キーを入力します。

  - キー長で「128-bit」、キーフォーマットで「ASCII(13 文字)」を選んだとき : 数字「0~9」、英字「a~z、A~Z」の組み合わせた 13 文字の暗号キーを入力します。
  - キー長で「128-bit」、キーフォーマットで「16進数(26桁)」を選んだとき:

数字「0~9」、英字「a~f、A~F」の組み合わせた26文字の暗号キーを入力します。

(8)[**適用**]をクリックします。

暗号化を「WEP」で設定すると「暗号化を有効にすると WPS は無効になります!」と画面が表示さ れ、WPS 機能が無効になります。そのまま設定するときは[OK]を、WPS 機能を無効にしたくない ときは[キャンセル]をクリックしてください。

### 5.2.5 アクセスコントロール

アクセスコントロールの設定方法について説明します。

無線による本製品への接続を制限します。アクセスコントロールモードが「許可」の場合、登録機器のみ接続できます。 「拒否」の場合、登録機器は本製品へ接続できません。

1. (1)「無線LAN 2.4GHz」をクリックします。

※5GHz帯の設定を変更したいときは、「無線LAN 5GHz」をクリックしてください。

(2)「アクセスコントロール」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps Gig MZK-WG300DX	gabit Wi-Fi Router	
ルータモード ▶ ウィザード	アクセスコントロールを使用すると、無線LANへの不正アクセ	2スを防止できます。
<ul> <li>&gt; ステータス</li> <li>・ 無線LAN 2.4GHz (1)</li> <li>● 基本設定</li> <li>● 詳細設定</li> <li>&gt; とセキュリティ</li> <li>● アクセスコントロール (2)</li> </ul>	アクセスコントロールモード 米次 ・ コメント 追加 リセット	масрії
▶ wps ▶ クライアンドリスト ・無線LAN 5GHz	アクセスコントロールリスト:       NO.     コメント       選択して削除     全て削除       リセット	MACアドレス 選択
・ネットワーク ・ファイアウォール ・詳細設定		[適用] [キャンセル]

2. アクセスコントロールを設定します。

アクセスコントロールを使用すると、無線LANへの不正アクセスを防止できます。						
アクセスコントロールモード 許可 - (4)						
	コメント MACアドレス					
		(1)		<b>(2)</b>		
追加 リセー (3) アクセスコント	道加 リセット (3) アクセスコントロールリスト:					
NO.	コメント		MACアドレス	選択		
選択して削除 全て削除 リセット						
	(5) 通用 キャンセル					

(1)必要に応じてコメントを入力します。(最大文字数:20)

※必ず半角英数字で入力し、全角文字は入力しないでください。

(2)制御する機器の MAC アドレスを入力します。

※入力方法:「00:11:22:33:44:55」のときは、「001122334455」と入力します。

(3)[追加]をクリックします。

「アクセスコントロールリスト」に追加登録されます。

※複数のアクセスコントロールを登録するときは、上記の手順(1)~(3)を繰り返します。

- (4)「許可」、「拒否」から選びます。
- (5)[**適用**]をクリックします。

項目名	動作		
アクセスポリシー	無効:アクセスコントロールが無効になります。		
	拒否:登録機器は無線接続が不可になります。		
	許可:登録機器のみ無線接続が可能になります。		
	※初期設定:「無効」		
MAC アドレス	登録する機器の MAC アドレスを入力します。		
	※入力方法:「00:11:22:33:44:55」のときは、「001122334455」と入力		
	します。		
アクセスコントロールリスト	登録したコメントと MAC アドレスの一覧が表示されます。		
選択して削除	「選択」ボックスにチェックを入れた項目を削除します。		
全て削除	すべての項目を削除します。		

## 5.2.6 WPS

WPS 設定について説明します。

WPS 機能に対応している機器との無線設定が簡単にできます。

WPS(Wi-Fi Protected Setup)とは、無線LAN 関連の業界団体「Wi-Fi アライア ンス」が策定した無線LANの簡単設定規格です。WPS対応機器と組み合わせて 無線LANの設定や暗号化を簡単に行うことができる機能です。

#### 1. (1)「無線LAN 2.4GHz」をクリックします。

※5GHz帯の設定を変更したいときは、「無線LAN 5GHz」をクリックしてください。 (2)「**WPS**」をクリックします。 ※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps Gigabit Wi-Fi Rout MZK-WG300DX	er	
ルータモード > ウィザード > ステータス ・ 無線LAN 2.4GHz (1) => 基本酸定 => 単細酸定 => アクセスコントロール => 第編LAN 5GHz => ファイアウォール => 詳細設定 => USB => 管理	S: S情報 コード: コード: フレーズキー: S ブッシュボタン設定: S PINコード設定:	<ul> <li>▼ 有効</li> <li>設定済み</li> <li>設定のリリース</li> <li>WPA2プレシェアードキー</li> <li>12345678</li> <li>PBC開始</li> <li>PIN開始</li> </ul>
2. WPS を実行、設定します。

WPS:	☑ 有効
WPS 情報	
WPS情報:	設定済み
PINコード:	00002 10004
SSID :	ap open and to
認証モード:	WPA2ブレシェアードキー
パスフレーズキー :	12345678
WPS ブッシュボタン設定:	PBC開始
WPS PINコード設定:	PIN開始

項目名	動作	
WPS	WPS 機能を有効/無効にします。	
	無効にするときはチェックを外して、[ <b>適用</b> ]をクリックしてください。	
WPS 情報	設定済み:WPS で接続した接続先の情報が登録されている状態です。	
	未設定 :WPS で接続した接続先の情報が未登録の状態です。	
	※[設定のリリース]をクリックすると WPS で接続した接続先の情報がクリア	
	されます。	
PIN ⊐ード	本製品が送信する PIN コードです。	
SSID	接続先の SSID(ネットワーク名)が表示されます。	
認証モード	接続先の暗号化方式が表示されます。	
WPS プッシュボタン設定	PBC 方式で WPS 接続を開始します。	
	WPS 接続を開始するときは、 [ <b>PBC 開始</b> ]をクリックしてください。	
WPS PIN コード設定	Wi-Fi 子機側の PIN コードを入力して、WPS 接続するときに使用します。	
	WPS 接続を開始するときは、入力欄に Wi-Fi 子機側の PIN コードを入力し、	
	[PIN 開始]をクリックしてください。	
	※コンバータモードのときは表示されません。	

### 5.2.7 クライアントリスト

クライアントリストについて説明します。 本製品に接続しいてる無線 LAN クライアントの情報を確認できます。 ※コンバータモードのときは表示されません。

1. (1)「無線LAN 2.4GHz」をクリックします。

※5GHz帯のクライアントリストを表示したいときは、「無線LAN 5GHz」をクリックしてください。 (2)「**クライアントリスト**」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

ルータモード       無線LANクライアントテーブル:         ・ウィザード       黒線LANクライアントテーブルは、本製品に接続しているクライアントのMACアドレスを表示します。         ・ステータス       (1)         ・ 無線LAN 2.4GHz       (1)         ・ 素素設定       ・ 話幅設定         ・ とせキュリティ       ・ アクセスコントロール         ・ アクセスコントロール       ・ 原新         ・ YWPS       ・ クライアントリスト         ・ 無線LAN 5GHz       (2)
<ul> <li>ネットワーク</li> <li>ファイアウォール</li> <li>詳細設定</li> <li>USB</li> </ul>

2. 本製品に接続している無線 LAN クライアントのリストが表示されます。

無線LANクライアントテーブル:						
無線LANクライアントテーブルは、本製品に接続しているクライアントのMACアドレスを表示します。						
ESSID	MACアドレス	Rx	Тх	シグナル(%)	接続時間	アイドルタイム
-	No. 458 (1999) 100 (1999)				1	
10000					-	
更新						

※最新のリストを表示するときは、[更新]をクリックしてください。

5.2.8 アクセスポイントプロファイル(コンバータ) コンバータモードでのアクセスポイントプロファイルについて説明します。 本製品に接続可能なアクセスポイントの情報を確認できます。

1. (1)「無線LAN」をクリックします。

(2)「**アクセスポイントプロファイル**」をクリックします。 ※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps G	Gigabit Wi-Fi Router	
コンバータモード		
▶ ウィザード	アクセスポイントプロファイルテーブル	
▶ ステータス	NO. SSID MAC 認証 暗号化 択	
• 無線LAN (1)	1 WPA2_PSK AES	
· ▶ 基本設定 · ▶ 詳細設定	2 Open System NONE	
・ WPS	(2) 追加 編集 上へ移動 下へ移動 選択して削除 全て削除 接続	
・ネットワーク		
• USB		
。管理		

2. 本製品に接続可能なアクセスポイントのリストが表示されます。

アクセスポイントプロファイルテーブル						
NO.	SSID	MAC	1821E	暗号化	選択	
1	and and	00.22.CF.00.FC.C3	WPA2_PSK	AES		
2 Open System NONE						
追加 編集 上へ移動 下へ移動 選択して削除 全て削除 接続						

3. 接続したい SSID の「選択」チェックボックスにチェックを入れ、[接続]をクリックします。

※アクセスポイントプロファイルテーブルについて詳しくは、「5.2.2 基本設定(コンバータ)」の「サイトサーベイで無線 LANを設定するとき」を参照してください。

# 5.3 ネットワーク関連の設定

# 5.3.1 LAN 設定

LAN 側の設定方法について説明します。

1. (1)「**ネットワーク**」をクリックします。

(2)「LAN」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps Gigabi MZK-WG300DX	: Wi-Fi Router		
ルータモード			
▶ ウィザード	IPアドレス、サフネットマスク、DHCF	サーハの設定を行います。	
▶ ステータス	IPアドレス:	192.168.111.1	
・無線LAN 2.4GHz	サブネットマスク:	255.255.255.0	
• 無線LAN 5GHz	デフォルト ゲートウェイ:		
<ul><li>・ネットワーク)(1)</li></ul>	DHCP Mode :	サーバ・	
(2)			
DHCP	リース時間:	18 -	
ファイアウォール	開始エアアドレス:	192.168.111.100	

2. 各項目を設定します。設定後、[適用]をクリックします。 各項目の説明については次ページを参照してください。

IPアドレス、サブネットマスク、DHCPサー	バの設定を行います。
IPアドレス:	192.168.111.1
サブネットマスク:	255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ:	
DHCP Mode :	サーバ・
リース時間:	18 •
開始IPアドレス:	192.168.111.100
終了IPアドレス:	192.168.111.200
ドメイン名:	PCI
優先DNSアドレス:	DNSUL 192.168.111.1
代替DNSアドレス:	なし 🗸 0.0.0.0
	通用] キャンセル

項目名	動作
IP アドレス	本製品に設定する LAN 側の IP アドレスを入力します。
	※DHCP Mode が「クライアント」のときは、設定できません。
	※初期設定
	ルータモード : 192.168.111.1
	APモード : XXX.XXX.XXX.250
	※「XXX」はお使いの環境に更新されます。
	コンバータ : 192.168.1.249
	※パソコン接続時
サブネットマスク	本製品に設定する LAN 側のサブネットマスクを入力します。
	※DHCP Mode が「クライアント」のときは、設定できません。
	※初期設定:「255.255.255.0」
デフォルトゲートウェイ	本製品に設定するデフォルトゲートウェイを入力します。
	※DHCP Mode が「クライアント」のときは、設定できません。
	※初期設定:空白
DHCP Mode	DHCP サーバ機能を選びます。
	(ルータモード動作時)
	サーバ : DHCP サーバとして起動します。
	無効 : DHCP サーバ機能を無効にします。
	(AP モード動作時)
	サーバ : DHCP サーバとして起動します。
	クライアント : 別の DHCP サーバから IP アドレスを取得します。
	無効 : DHCP サーバ機能を無効にします。
	自動 : DHCP 機能の有効、無効を自動的に切り替えます。
	(コンバータモード動作時)
	クライアント : 別の DHCP サーバから IP アドレスを取得します。
	無効 : DHCP サーバ機能を無効にします。
	※初期設定:ルータモードは「サーバ」、AP モードは「自動」、
	コンバータモードは「クライアント」
リース時間	DHCP サーバ機能が有効のとき、本製品が割り当てる IP アドレスを使用す
	る時間を設定します。設定した時間を越えると、新たにIPアドレスを割り当て
	ます。
	※DHCP Mode が「クライアント」、「無効」のときは、設定できません。
	※初期設定:「1日」

開始 IP アドレス	DHCP サーバ機能が有効のとき、本製品が割り当てる IP アドレスの範囲の
	開始アドレスを設定します。
	※DHCP Mode が「クライアント」、「無効」のときは、設定できません。
	※初期設定:ルータモードは「192.168.111.100」、
	AP モードは「192.168.1.100」
終了 IP アドレス	DHCP サーバ機能が有効のとき、本製品が割り当てる IP アドレスの範囲の
	終了アドレスを設定します。
	※DHCP Mode が「クライアント」、「無効」のときは、設定できません。
	※初期設定:ルータモードは「192.168.111.200」
	AP モードは「192.168.1.200」
ドメイン名	任意で入力します。(最大文字数:30)
	※DHCP Mode が「クライアント」、「無効」のときは、設定できません。
優先 DNS アドレス	プライマリDNSサーバのアドレスを設定します。
	ISP から取得 : プロバイダから取得します。
	ユーザ設定 : 任意にDNSサーバのアドレスを設定します。
	DNS リレー : 本製品の IP アドレスを設定します。
	なし : DNSサーバを無効にします。
	※DHCP Mode が「クライアント」、「無効」のときは、設定できません。
	※初期設定:DNS リレー
代替 DNS アドレス	セカンダリDNSサーバのアドレスを設定します。
	ISP から取得 : プロバイダから取得します。
	ユーザ設定 : 任意にDNSサーバのアドレスを設定します。
	DNS リレー : 本製品の IP アドレスを設定します。
	なし : DNSサーバを無効にします。
	※DHCP Mode が「クライアント」、「無効」のときは、設定できません。
	※初期設定:なし

# 5.3.2 通常接続(DHCP)

通常接続(DHCP)の設定方法について説明します。 CATV などのご契約のときに通常接続(DHCP)を使用します。 ※付属の「設定ガイド」で設定を済ませているときは、ここでの設定は不要です。 ※本設定は、ルータモードでのみ有効となります。

*1.* (1)「**ネットワーク**」をクリックします。

(2)「WAN」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX	igabit Wi-Fi Router		
ルータモード	インターネットプロバイダから提供	ŧされている登録情報を選択します。	
▶ ウィザード	接続方式:	DHCP -	
▶ ステータス ・ 無線I AN 2.4GHz	ホスト名:	MZKWG300DX	
無線LAN 5GHz	MACアドレス:	0000000000000000000000000000000000000	MACアドレスコピー
<ul> <li>・▶ LAN</li> </ul>	IPSecパススルー:	☑ 有効	
(2)	PPTPパススルー:	☑ 有効	
DHCP	L2TPパススルー:	☑有効	
・ファイアウォール	IPv6パススルー:	☑ 有効	
・詳細設定			適用 キャンセル
• USB			
• 管理			

インターネットプロバイダから提供されている登録情報を選択します。			
<b>接続方式:</b>	DHCP • (1)		
ቱ <b>ス</b> ト名:	MZKWG300DX		
MACアドレス:	000000000000000000000000000000000000		
IPSecパススルー:	☑有効		
PPTPパススルー:	☑ 有効		
L2TPパススルー:	☑有効		
IPv6パススルー:	☑ 有効		
	(2) 適用 キャンセル		

(1)「接続方式」で「DHCP」を選びます。

(2)[**適用**]をクリックします。

CATV 回線の一部のプロバイダによっては、MAC アドレス登録が必要なとき あります。 そのときは、[MAC アドレスコピー]をクリックし、設定用パソコンの MAC アドレ をコピーするか、プロバイダに登録してある MAC アドレスを MAC アドレスコピ 欄に入力して、[適用]をクリックしてください。	が ス
MACアドレス:         00000000000         MACアドレスコピー           初期値に戻す	

その他の設定項目の説明については次ページを参照してください。

項目名	動作		
ホスト名	プロバイダなどの接続先を任意に入力します。		
	※初期設定:「MZKWG300DX」		
MAC アドレスコピー	外部に送る MAC アドレスを登録します。		
	本製品に接続している機器の MAC アドレスを送りたいとき、[MAC アドレ		
	スコピー]をクリックすると、接続されているパソコンの MAC アドレスがコ		
	ピーされます。		
IPSec パススルー	IPSec 接続時のパケットの通信を制御します。		
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。		
	※初期設定:「有効」		
PPTP パススルー	PPTP 接続時のパケットの通信を制御します。		
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。		
	※初期設定:「有効」		
L2TP パススルー	L2TP 接続時のパケットの通信を制御します。		
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。		
	※初期設定:「有効」		
IPv6 パススルー	IPv6 ブリッジ機能を使用して、NTT 東日本の「フレッツ・ドットネット」や		
	NTT 西日本の「フレッツ・v6 アプリ」などの IPv6 対応サービスを利用する		
	ことができます。		
	※IPv6 ブリッジ機能を有効にすると外部からのアクセスが可能になるた		
	め、セキュリティが低下します。パソコンを接続しているときはパソコン		
	側でのセキュリティ対策が必要になります。		
	※初期設定:「有効」		

# 5.3.3 PPPoE 接続

PPPoE 接続の設定方法について説明します。 ※付属の「設定ガイド」で設定を済ませているときは、ここでの設定は不要です。 ※本設定は、ルータモードでのみ有効となります。

1. (1)「ネットワーク」をクリックします。

(2)「WAN」をクリックします。

IIn/a/g/b 300Mbps Gigabit Wi-Fi Router MZK-WG300DX				
ルータモード	インターネットプロバイダから提供	されている登録情報を選択します。		
▶ ウィザード 	接続方式 :	DHCP •		
▶ ステータス ・ 無線LAN 2.4GHz	ホスト名:	MZKWG300DX		
• 無線LAN 5GHz	MAC7FUZ :	0000000000000000000000000000000000000	MACアドレスコピー	
<ul> <li>▲ ネットワーク」(1)</li> <li>⇒ LAN</li> </ul>	IPSecパススルー:	☑有効		
► WAN (2)	PPTPパススルー:	☑ 有効		
DHCP	L2TPパススルー:	☑有効		
・ファイアウォール	IPv6パススルー:	☑有効		
・詳細設定			適用 キャンセル	
• USB				
管理				

接続方式:	PPPoE - (1)
PPPoE タイプ:	PPPoE •
マルチPPPoE接続先:	NTT東日本 ▼
ロアドレス:	0.0.0.0
サブネットマスク :	255.255.255.248
ユーザID:	(2)
パスワード:	(3)
サービス名:	
MTU:	1454 (512<=MTU値 <=1492)
接続方式:	常時接続 ▼ 接続 切断
アイドルタイムアウト:	10 (1-1000分)
IPSecパススルー:	☑ 有効
PPTPパススルー:	☑有効
L2TPパススルー:	☑ 有効
IPv6パススルー:	☑ 有効

(1)「接続方式」で「PPPoE」を選びます。

(2)「ユーザ ID」にプロバイダ指定のユーザ ID(例:abc123@xyz.ne.jp)を入力します。

(3)「パスワード」にプロバイダ指定のパスワード(例:abcDEF123)を入力します。

(4)[**適用**]をクリックします。

※ユーザ ID は、事業者により「ログイン名」、「接続ユーザ名」、「ユーザ名」などと表記する場合があります。 ※大文字小文字に注意し、半角英数字にて入力してください。

その他の設定項目の説明については次ページを参照してください。

項目名	動作		
サービス名	任意で入力します。(最大文字数:30)		
MTU	MTU 値を設定します。		
	※通常は初期設定のまま使用します。		
	※初期設定:「1454」		
接続方式	「常時接続」:		
	プロバイダに常時接続します。		
	※通常はこちらを選択します。		
	「自動接続」:		
	接続要求があった場合にのみ接続を行います。		
	「手動接続」:		
	手動で接続を行います。		
	毎回「接続」・「切断」の操作を手動で行う必要があります。		
	※インターネット接続するときは[接続]を、インターネット接続を終了する		
	ときは[切断]をクリックします。		
	※初期設定:「常時接続」		
アイドルタイムアウト	自動接続時の待機時間を「1-1000分」で設定します。		
	※初期設定:「10」分		
IPSec パススルー	IPSec 接続時のパケットの通信を制御します。		
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。		
	※初期設定:「有効」		
PPTP パススルー	PPTP 接続時のパケットの通信を制御します。		
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。		
	※初期設定:「有効」		
L2TP パススルー	L2TP 接続時のパケットの通信を制御します。		
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。		
	※初期設定:「有効」		
IPv6 パススルー	IPv6 ブリッジ機能を使用して、NTT 東日本の「フレッツ・ドットネット」や		
	NTT 西日本の「フレッツ・v6 アプリ」などの IPv6 対応サービスを利用する		
	ことができます。		
	※IPv6 ブリッジ機能を有効にすると外部からのアクセスが可能になるた		
	め、セキュリティが低下します。パソコンを接続しているときはパソコン		
	側でのセキュリティ対策が必要になります。		
	※初期設定:「有効」		

# 5.3.4 固定 IP 接続

固定 IP 接続の設定方法について説明します。 ※固定 IP アドレスが割り当てられているとき(本製品の上位にルータがあるときなど)に設定します。 ※本設定は、ルータモードでのみ有効となります。

1. (1)「**ネットワーク**」をクリックします。

(2)「WAN」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps Gigabit Wi-Fi Router MZK-WG300DX					
ルータ モード	インターネットプロバイダから提供	されている登録情報を選択します。			
▶ ウィザード	接続方式 :	DHCP -			
▶ ステータス ・ 無線I AN 2.4GHz	ホスト名:	MZKWG300DX			
• 無線LAN 5GHz	MACアドレス:	0000000000000000000000000000000000000	MACアドレスコピー		
	IPSecパススルー:	☑ 有効			
(2)	PPTPパススルー:	☑有効			
DHCP	L2TPパススルー:	☑有効			
・ファイアウォール	IPv6パススルー:	☑有効			
・詳細設定			適用 キャンセル		
• USB					
。管理					

インターネットブロバイダから提供され	ている登録情報を選択します。	
接続方式:	固定IPアドレス	• (1)
IPアドレス:	172.1.1.1	(2)
サブネットマスク :	255.255.255.0	(3)
デフォルト ゲートウェイ:	172.1.1.254	(4)
優先 DNS:		
代替 DNS:		(5)
IPSecパススルー:	☑ 有効	
PPTPパススルー:	☑ 有効	
L2TPパススルー:	☑ 有効	
IPv6パススルー:	☑ 有効	_
		(6) 連用 キャンセル

(1)「接続方式」で「固定 IP アドレス」を選びます。

(2) プロバイダや上位のルータから割り当てられた IP アドレスを入力します。

(3)プロバイダや上位のルータから割り当てられたサブネットマスクを入力します。

(4)プロバイダや上位のルータから割り当てられたデフォルトゲートウェイを入力します。

(5) プロバイダや上位のルータから割り当てられた DNS アドレスを入力します。

(6)[**適用**]をクリックします。

その他の設定項目の説明については次ページを参照してください。

項目名	動作		
IPSec パススルー	IPSec 接続時のパケットの通信を制御します。		
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。		
	※初期設定:「有効」		
PPTP パススルー	PPTP 接続時のパケットの通信を制御します。		
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。		
	※初期設定:「有効」		
L2TP パススルー	L2TP 接続時のパケットの通信を制御します。		
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。		
	※初期設定:「有効」		
IPv6 パススルー	IPv6 ブリッジ機能を使用して、NTT 東日本の「フレッツ・ドットネット」や		
	NTT 西日本の「フレッツ・v6 アプリ」などの IPv6 対応サービスを利用する		
	ことができます。		
	※IPv6 ブリッジ機能を有効にすると外部からのアクセスが可能になるた		
	め、セキュリティが低下します。パソコンを接続しているときはパソコン		
	側でのセキュリティ対策が必要になります。		
	※初期設定:「有効」		

## 5.3.5 モバイル端末接続

モバイル端末接続の設定方法について説明します。 ※付属の「設定ガイド」で設定を済ませているときは、ここでの設定は不要です。 ※本設定は、ルータモードでのみ有効となります。

1. (1)「ネットワーク」をクリックします。

(2)「WAN」をクリックします。

IIn/a/g/b 300Mbps Gigabit Wi-Fi Router MZK-WG300DX					
ルータ モード	インターネットプロバイダから提供	されている登録情報を選択します。			
▶ ウィザード 	接続方式 :	DHCP -			
▶ ステータス ・ 毎線LAN 2.4GHz	木スト名:	MZKWG300DX			
• 無線LAN 5GHz	MACアドレス:	0000000000000000000000000000000000000	MACアドレスコピー		
	IPSecパススルー:	☑ 有効			
(2)	PPTPパススルー:	☑有効			
DHCP	L2TPパススルー:	☑有効			
・ファイアウォール	IPv6パススルー:	☑ 有効			
・詳細設定			適用 キャンセル		
• USB					
・管理					

インターネットプロバイダから提供されてい	る登録情報を選択します。	
接続方式:	データ通信端末 🗸 👻	)(1)
機種名:	NTT DoCoMo L-02C 👻	)(2)
APN:	mopera.net	
電話番号:	*99***1#	
ユーザ名:	mopera	
パスワード:		]
PINコード:		
接続タイプ:	常時接続 ▼	
待機時間:	30	(1-1000分)
MTU值:	1400	(1300~1492 bytes)
		(3) 通用 キャンセル

### (1)「接続方式」で「データ通信端末」を選びます。

### (2)「機種名」に「NTT DoCoMo L-02C」と表示されていることを確認します。

※本製品は、「NTT DoCoMo L-02C」に対応しています。

(3)[**適用**]をクリックします。

その他の設定項目の説明については以下を参照してください。

項目名	動作		
接続方式	「常時接続」:		
	プロバイダに常時接続します。		
	※通常はこちらを選択します。		
	「オンデマンド」:		
	接続要求があった場合にのみ接続を行います。		
	※初期設定:「常時接続」		
待機時間	オンデマンド接続時の待機時間を「1-1000分」で設定します。		
	※初期設定:「30」分		
MTU 值	MTU 値を設定します。		
	※通常は初期設定のまま使用します。		
	※初期設定:「1400」		



通信会社とのご契約によっては、パケット量やご利用時間により料金が発生し、

別途通信料が請求されますのでご注意ください。

### 5.3.6 マルチ PPPoE 接続

マルチ PPPoE 接続の設定方法について説明します。 PPPoE マルチ(PPPoE マルチセッション)とは、1 つの回線で複数のセッションに同時接続できる機能です。 本製品は、最大2 つの PPPoE セッションに同時接続できます。 ※本設定は、ルータモードでのみ有効となります。

1. (1)「**ネットワーク**」をクリックします。

(2)「WAN」をクリックします。

Iln/a/g/b 300Mbps Gigabit Wi-Fi Router MZK-WG300DX					
ルータモード	インターネットプロバイダから提供	されている登録情報を選択します。			
▶ ウィザード	接続方式:	DHCP			
▶ ステータス ・ 毎線LAN 2.4GHz	木スト名:	MZKWG300DX			
· 無線LAN 5GHz	MAC7Fレス:	00000000000 初期値に戻す	MAC7FUZIL-		
・ N LAN	IPSecパススルー:	☑ 有効			
(2)	PPTPパススルー:	☑有効			
DHCP	L2TPパススルー:	☑有効			
・ファイアウォール	IPv6パススルー:	☑有効			
・詳細設定			適用 キャンセル		
• USB					
• 管理					

インターネットプロバイダから提供されてい	いる登録情報を選択します。
接続方式:	PPP₀E → (1)
PPPoE タイプ:	▼ルヂPPPoE ▼ (2)
マルチPPPoE接続先:	NTT東日本 → (3)
IPアドレス:	0.0.0.0
サブネットマスク :	255.255.255.248
ユーザID:	(4)
パスワード:	(5)
サービス名:	
MTU :	1454 (512<=MTU値 <=1492)
接続方式:	常時接続 ▼ 接続 切断
アイドルタイムアウト:	10 (1-1000 分 )
IPSecパススルー:	☑ 有効
PPTPパススルー:	☑有効
L2TPパススルー:	☑有効
IPv6パススルー:	☑ 有効
	(6) (適用) キャンセル

(1)「接続方式」で「PPPoE」を選びます。

(2)「PPPoE タイプ」で「マルチ PPPoE」を選びます。

(3)「マルチ PPPoE 接続先」で「NTT 東日本」または「NTT 西日本」を選びます。

(4)「ユーザ ID」にプロバイダ指定のユーザ ID(例:abc123@xyz.ne.jp)を入力します。

(5)「パスワード」にプロバイダ指定のパスワード(例:abcDEF123)を入力します。

(6)[**適用**]をクリックします。

※ユーザ ID は、事業者により「ログイン名」、「接続ユーザ名」、「ユーザ名」などと表記する場合があります。 ※大文字小文字に注意し、半角英数字にて入力してください。

その他の設定項目の説明については次ページを参照してください。

項目名	動作
サービス名	任意で入力します。(最大文字数:30)
MTU	MTU 値を設定します。
	※通常は初期設定のまま使用します。
	※初期設定:「1454」
接続方式	「常時接続」:
	プロバイダに常時接続します。
	※通常はこちらを選択します。
	「自動接続」:
	接続要求があった場合にのみ接続を行います。
	「手動接続」:
	毎回「接続」・「切断」の操作を手動で行う必要があります。
	※インターネット接続するときは[接続]を、インターネット接続を終了する
	ときは[切断]をクリックします。
	※初期設定:「常時接続」
アイドルタイムアウト	自動接続時の待機時間を「1-1000分」で設定します。
	※初期設定:「10」分
IPSec パススルー	IPSec 接続時のパケットの通信を制御します。
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。
	※初期設定:「有効」
PPTP パススルー	PPTP 接続時のパケットの通信を制御します。
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。
	※初期設定:「有効」
L2TP パススルー	L2TP 接続時のパケットの通信を制御します。
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。
	※初期設定:「有効」
IPv6 パススルー	IPv6 ブリッジ機能を使用して、NTT 東日本の「フレッツ・ドットネット」や
	NTT 西日本の「フレッツ・v6 アプリ」などの IPv6 対応サービスを利用する
	ことができます。
	※IPv6 ブリッジ機能を有効にすると外部からのアクセスが可能になるた
	め、セキュリティが低下します。パソコンを接続しているときはパソコン
	側でのセキュリティ対策が必要になります。
	※初期設定:「有効」

### 5.3.7 Unnumberd PPPoE 接続

Unnumbered PPPoE 接続の設定方法について説明します。

本製品は、複数の固定 IP アドレスを本製品に接続されたそれぞれのパソコンに割り当てることができます。

プロバイダから複数のグローバル IP アドレスを割り当てられるときは、1 つのサブネットとして連続したグローバル IP アドレスが割り当てられます。このうち、最初(ネットワークアドレス)と最後(ブロードキャストアドレス)はシステムで予約されるため、ホスト(パソコンやサーバ)には使用できません。

※本設定は、ルータモードでのみ有効となります。

以下の表は「Unnumbered PPPoE 接続」としてプロバイダから割り当てられた IP アドレスの設定例です。

例:プロバイダから	× 153.16.10.8	153.16.10.15 の 8	個のグローバル IF	っアドレスが割り当てられたとき
-----------	---------------	------------------	------------	-----------------

153.16.10.8	ネットワークアドレス	設定しません
153.16.10.9	ルータ用	本製品の WAN ポートに設定
153.16.10.10~14	ホスト用	パソコンに設定
153.16.10.15	ブロードキャストアドレス	設定しません

1. (1)「ネットワーク」をクリックします。

(2)「WAN」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX	igabit Wi-Fi Router		
ルータモード ▶ ウィザード	インターネットブロバイダから提供 接続方式 :	されている登録情報を選択します。 DHCP ▼	
▶ ステータス ・ 無線LAN 2.4GHz ・ 無線LAN 5GHz	ホスト名: MAC7ドレス:	MZKWG300DX 00000000000 初期値に戻す	MACアドレスコピー
・ネットワーク)(1) → LAN → WAN)(2) → DHCP	IPSecパススルー: PPTPパススルー: L2TPパススルー:	☑ 有効 ☑ 有効 ☑ 有効 ☑ 有効 ☑ 有効	
・ファイアウォール ・詳細設定 ・ <b>USB</b> ・管理	IPv6パススルー:	☑有効	通用 キャンセル

インターネットブロバイダから提供され	ている登録情報を選択します。
接続方式:	PPP0E • (1)
PPPoE タイプ :	Unnumbered PPPoE - (2)
マルチPPPoE接続先:	NTT東日本 ~
IPアドレス:	0.0.0.0 (3)
サブネットマスク :	255.255.255.248 (4)
ユーザID:	(5)
パスワード:	(6)
サービス名:	
MTU :	1454 (512<=MTU値 <=1492)
接続方式:	常時接続 ▼ 报続 切断
アイドルタイムアウト:	10 (1-1000分)
IPSecパススルー:	☑ 有効
PPTPパススルー:	☑ 有効
L2TPパススルー:	☑ 有効
IPv6パススルー:	☑ 有効
	(7) 連用 キャンセル

- (1)「接続方式」で「PPPoE」を選びます。
- (2)「PPPoE タイプ」で「Unnumbered PPPoE」を選びます。
- (3)「IP アドレス」にルータに割り当てる IP アドレスを入力します。

※通常はプロバイダから指定された2番目のアドレスになります。

- (4)「サブネットマスク」にプロバイダ指定のサブネットマスクを入力します。
- (5)「ユーザ ID」にプロバイダ指定のユーザ ID(例:abc123@xyz.ne.jp)を入力します。
- (6)「パスワード」にプロバイダ指定のパスワード(例:abcDEF123)を入力します。
- (7)[適用]をクリックします。

※ユーザ ID は、事業者により「ログイン名」、「接続ユーザ名」、「ユーザ名」などと表記する場合があります。 ※大文字小文字に注意し、半角英数字にて入力してください。

その他の設定項目の説明については次ページを参照してください。

項目名	動作	
サービス名	任意で入力します。(最大文字数:30)	
MTU	MTU 値を設定します。	
	※通常は初期設定のまま使用します。	
	※初期設定:「1454」	
接続方式	「常時接続」:	
	プロバイダに常時接続します。	
	※通常はこちらを選択します。	
	「自動接続」:	
	接続要求があった場合にのみ接続を行います。	
	「手動接続」:	
	毎回「接続」・「切断」の操作を手動で行う必要があります。	
	※インターネット接続するときは[接続]を、インターネット接続を終了する	
	ときは[切断]をクリックします。	
	※初期設定:「常時接続」	
アイドルタイムアウト	自動接続時の待機時間を「1-1000分」で設定します。	
	※初期設定:「10」分	
IPSec パススルー	IPSec 接続時のパケットの通信を制御します。	
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。	
	※初期設定:「有効」	
PPTP パススルー	PPTP 接続時のパケットの通信を制御します。	
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。	
	※初期設定:「有効」	
L2TP パススルー	L2TP 接続時のパケットの通信を制御します。	
	「有効」のときは、VPN パケットをそのまま通信(通過)させます。	
	※初期設定:「有効」	
IPv6 パススルー	IPv6 ブリッジ機能を使用して、NTT 東日本の「フレッツ・ドットネット」や	
	NTT 西日本の「フレッツ・v6 アプリ」などの IPv6 対応サービスを利用する	
	ことができます。	
	※IPv6 ブリッジ機能を有効にすると外部からのアクセスが可能になるた	
	め、セキュリティが低下します。パソコンを接続しているときはパソコン	
	側でのセキュリティ対策が必要になります。	
	※初期設定:「有効」	

# 5.3.8 DHCP 設定

DHCP に関する設定方法について説明します。

1. (1)「**ネットワーク**」をクリックします。

(2)「DHCP」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps Gi MZK-WG300DX	gabit Wi-Fi Router		
ルータモード			
▶ ウィザード	DHCP クライアントテーブル:		
▶ ステータス	DHCPクライアントテーブルは、DH	HCPサーバーにより割り当てられたクラー	(アントのIPアドレスを表示します。
◦ 無線LAN 2.4GHz	IP7ドレス	MACアドレス	リース残り時間
● 無線LAN 5GHz	192.168.111.100	80-08-30-75-32-22	0 🗄 19:00:09
・ ネットワーク (1) ・ ▶ LAN	更新		
WAN (D)	特定のMACアドレスに対してIPアト	ドレスを割り当てできます。	
ファイアウォール	固定DHCP IPを有効にす?	3	

各項目を設定します。設定後、「適用]をクリックします。
 各項目の説明については次ページを参照してください。

HCP クライアントテーブル: HCPクライアントテーブルは、DHCI	Pサーバーにより割り当てられたクラ	ライアントのIPアドレスをす	長示します。
IPYFUX	MACYFUX	リース残り時	FIED
更新	スを割り当てできます。		
固定DHCP IPを有効にする IPアドレス	M	Αርアドレス	
<ul> <li>固定DHCP IPを有効にする         IPアドレス     </li> <li>追加         リセット     </li> <li>現在の固定DHCPテーブル:</li> </ul>	M	ACアドレス	
<ul> <li>固定DHCP IPを有効にする         IPアドレス     </li> <li>追加 リセット</li> <li>現在の固定DHCPテーブル:</li> <li>NO. IPアドレス</li> </ul>	Δ Μ	ACアドレス MACアドレス	選択

項目名	動作		
DHCP クライアントテーブル	DHCP サーバにより割り当てられたクライアントの一覧が表示されます。		
	※最新の一覧を表示するときは、[更新]をクリックしてください。		
固定 DHCP IP を有効にする	この項目にチェックを入れると、固定 DHCP の設定が行えます。		
	登録した MAC アドレスの機器には、常に同じ IP アドレスが割り当てられま		
	す。		
	※設定方法は、以下の【固定 IP アドレスの設定】を参照してください。		
	※最大 10 個まで登録できます。		
現在の固定 DHCP テーブル	現在設定されている固定 DHCP の一覧が表示されます。		
	[選択して削除] : 選択した固定 DHCP 設定を削除します。		
	[全て削除] : 全ての固定 DHCP 設定を削除します。		
	[リセット] :「選択」にチェックを入れた箇所を解除します。		

### 【固定 IP アドレスの設定】

特定のMACアドレスにな	もしてIPアドレスを割し 有効にする (1)	り当てできます。		
		2)	MAC7 <sup>F</sup> VZ	)
道加 リセット (4) 在の固定DHCPテ・	-ブル:	-/ _		~
NO.	IPアドレス		MACアドレス	選択
選択して削除	全て削除	リセット	(5) [適用]	キャンセル

(1)「固定 DHCP IP を有効にする」にチェックを入れます。

(2) 固定 DHCP アドレスで使用する端末の IP アドレスを入力します。

(3)固定 DHCP アドレスで使用する端末の MAC アドレスを入力します。

※入力方法:「00:11:22:33:44:55」のときは、「001122334455」と入力します。

- (4)[追加]をクリックします。
- (5)[適用]をクリックします。

# 5.4 セキュリティ関連の設定

セキュリティの設定方法について説明します。 ※セキュリティ設定は、ルータモードでのみ有効となります。

セキュリティ画面には、「DMZ」、「MAC アドレスフィルタ」、「IP フィルタ」、「URL フィルタ」のメニューがあり、それぞれ左 側のメニューから選ぶことができます。



各設定については、次ページからの説明を参照してください。

# 5.4.1 ファイアウォール設定

ファイアウォールの有効と無効を切り替えます。

1. 「ファイアウォール」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

	igabit Wi-Fi Router
HER WOODDA	
ルータモード	
▶ ウィ+f ― K	ファイア・フォールの2月30/無300/53定を1Tにはす。
<ul> <li>&gt;</li></ul>	
	ファイアウォール: 🔍 有効 🦱 無効
• 無線LAN 2.4GHz	
• 無線LAN 5GHz	
・ネットワーク	
ファイアウォール	
• 🕨 DMZ	
· 🕨 MACアドレスフィルタ	
· 🕨 IPフィルタ	
・ 🕨 URLフィルタ	

2. (1)「有効」または「無効」をクリックします。

※初期設定:「有効」

(2)[適用]をクリックします。

ファイアウォールの有効/無効の設定を行います。	
ファイアウォール 🦲 有効 🔘 無効 (1)	
	(2) 通用

### 5.4.2 DMZ の設定

DMZ の設定方法について説明します。

LAN 上の 1 台の機器(パソコン)をインターネットからアクセスできるようにします。インターネット側からのパケットのうち、 仮想サーバに設定されていないすべてのパケットが、DMZ ホストに転送されます。

※DMZ ホストに設定したパソコンにはセキュリティ制限がなくなります。

また、DMZ ホストに設定したパソコン側でのセキュリティ対策が必要になりますのでご注意ください。

- 1. (1)「ファイアウォール」をクリックします。
  - (2)「DMZ」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps G	igabit Wi-Fi Router
ルータモード ・ ウィザード ・ ステータス ・ 無線LAN 2.4GHz ・ 無線LAN 5GHz ・ ネットワーク ・ ファイアウォール (1) ・ DMZ (2) ・ MACPドレスフィルタ ・ IPフィルタ ・ IPフィルタ ・ 詳細設定 ・ USB ・ 管理	LAN上の1台の機器(パシコン)をインターネットからアクセスできるようにします。インターネット倒からのパケットのうち、 仮想サーパ/ボート転送に設定されていないすべてのパケットが、DMZホストに転送されます。

2. DMZ ホストを設定します。



(1) DMZ 対象とする機器の IP アドレスを入力します。

※初期設定:「無効」

- (2)「DMZ を有効にする」にチェックを入れます。
- (3)[適用]をクリックします。

### 5.4.3 MAC アドレスフィルタの設定

MAC アドレスフィルタの設定方法について説明します。

MAC アドレスを登録した機器のみ、インターネットへの接続を許可または拒否する設定を行います。

※最大 20 個まで設定できます。

※MAC フィルタリングを有効にするときは、はじめに設定用パソコンの MAC アドレスを登録してください。

設定用パソコンの MAC アドレスを登録しないと、設定画面へのログインができなくなりますのでご注意ください。

1. (1)「ファイアウォール」をクリックします。

(2)「MACアドレスフィルタ」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX	igabit Wi-Fi Router
ルータモード > ウィザード > ステータス ・ 無線LAN 2.4GHz	ローカルネットワークからインターネット接続する際に一定の制限を設けることが出来ます。ローカルネットワークの保護 や制限に利用します。 MACフィルタリングを有効にする ③ 下記リストのMACアドレスからの接続のみ許可する
・ 未永にAN SGHZ ・ ネットワーク ・ ファイアウォール (1) ・ ▷ DMZ	説明     MACアドレス       道加     リセット
・ > IPフィルタ ・ > URLフィルタ ・ 詳細設定 ・ USB ・ 管理	MACフィルタリングテーブル:     MACアドレス     選択       NO.     説明     MACアドレス     選択       選択して削除     全て削除     リセット       適用     キャンセル

2. MAC アドレスフィルタを設定します。

ローカルネットワークからインターネット接続する際に- や制限に利用します。	→定の制限を設けることが出来ます。ローカルネットワークの保護
<ul><li>MACフィルタリングを有効にする (1)</li></ul>	
<ul> <li>● 下記リストのMACアドレスからの接続を許可しな</li> <li>● 下記リストのMACアドレスからの接続のみ許可す</li> </ul>	.) 3 (2)
説明	MACアドレス
	3) (4)
道加 リセット (5) MACフィルタリングテーブル:	
NO. 説明	MACアドレス 選択
選択して削除 全て削除 リセット	· (6) 適用 キャンセル

- (1)「MAC フィルタリングを有効にする」にチェックを入れます。
  - →設定が保存されます。上記の画面に戻るまでお待ちください。
  - ※初期設定:「無効」
- (2)フィルタリング登録した MAC アドレスの機器からの接続を許可するか、許可しないかを選びます。
- (3)必要に応じて説明(コメント)を半角英数字で入力します。(最大文字数:16) ※必ず半角英数字で入力し、全角文字は入力しないでください。
- (4)フィルタの対象となるパソコンの MAC アドレスを入力します。

※入力方法 : 「00:11:22:33:44:55」のときは、「001122334455」と入力します。

(5)[追加]をクリックします。

「MAC フィルタリングテーブル」に追加登録されます。

※複数の MAC アドレスフィルタを登録するときは、上記の手順(3)~(5)を繰り返します。

(6)[**適用**]をクリックします。

### 5.4.4 IP フィルタの設定

IP フィルタの設定方法について説明します。

IP アドレスを登録した機器のみ、インターネットへの接続を許可または拒否する設定を行います。

※最大 20 個まで設定できます。

※IP フィルタリングを使用するときは、はじめに設定用パソコンの IP アドレスを登録してください。

設定用パソコンの IP アドレスを登録しないと設定画面へのログインができなくなりますのでご注意ください。

1. (1)「ファイアウォール」をクリックします。

(2)「IPフィルタ」をクリックします。

Iln/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX	igabit Wi-Fi Router			
ルータモード		- クからインターマット 接続する際	約二 山宁の判暇を調ける	マーンボルホキオ ローカルネ
▶ ウィザード	ットワークの保護や制限に利用しま	्राजन्म मन्त्र काल्य काल्य काल्य काल्य हेव.		
▶ ステータス	IPフィルタリングを有効に	する		
• 無線LAN 2.4GHz	◎ 下記リストのIPアドレスからの接続を許可しない			
◦ 無線LAN 5GHz	◎ 下記リストのIPアドレスからの接続のみ許可する			
・ネットワーク	説明:		]	
ファイアウォール (1)	プロトコル :	両方 ▼		
• 🕨 DMZ	ローカル IPアドレス:	N		
	ボート範囲:	~		
URLフィルタ     IPJ イルタ     URLフィルタ     i     i     i     i     i     i     mat     c	追加 リセット			
→ USB	IPフィルタリングテーブル:			
管理	説明         ロ・           選択して削除         全て削	ーカル IPアドレス フロトニ ル 「除 リセット	コ ポート範囲	選択
				「適用」「キャンセル」

#### 2. IP フィルタを設定します

IPフィルターは、ローカルネットワークからインターネット接続する際に、一定の制限を設けることが出来ます。ローカルネ ットワークの保護や制限に利用します。
<ul><li>IPフィルタリングを有効にする (1)</li></ul>
<ul> <li>● 下記リストのIPアドレスからの接続を許可しない</li> <li>● 下記リストのIPアドレスからの接続のみ許可する</li> </ul>
説明: (3)
プロトコル: 両方 → (4)
ローカル IPアドレス: (5)
ポート範囲: ~ (6)
道加 リセット (7) IPフィルタリングテーブル:
NO. 説明 ローカル IPアドレス <sup>ブロトコ</sup> ボート範囲 選択
選択して削除     リセット
(8) 通用 キャンセル

(1)「IP フィルタリングを有効にする」にチェックを入れます。

→設定が保存されます。上記の画面に戻るまでお待ちください。※初期設定:「無効」

- (2)フィルタリング登録した IP アドレスの機器からの接続を許可するか、許可しないかを選びます。
- (3)必要に応じて説明(コメント)を半角英数字で入力します。(最大文字数:16) ※必ず半角英数字で入力し、全角文字は入力しないでください。
- (4)「両方」、「TCP」、「UDP」から選びます。

※初期設定:「両方」

- (5)フィルタの対象となる LAN 側の IP アドレスの範囲を入力します。
- (6)フィルタの対象となるポート番号の範囲を入力します。
- (7)[追加]をクリックします。

「IP フィルタリングテーブル」に追加登録されます。

※複数の IP アドレスフィルタを登録するときは、上記の手順(3)~(7)を繰り返します。

(8)[**適用**]をクリックします。

# 5.4.5 URL フィルタの設定

URL フィルタの設定方法について説明します。 登録した URL またはキーワードを含むサイトへの接続を拒否します。 ※最大 20 個まで設定できます。

1. (1)「ファイアウォール」をクリックします。

(2)「URLフィルタ」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps G	igabit Wi-Fi Router	
<ul> <li>In/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX</li> <li>ルータモード</li> <li>ウィザード</li> <li>ステータス</li> <li>無線LAN 2.4GHz</li> <li>無線LAN 5GHz</li> <li>ネットワーク</li> <li>ファイアウォール (1)</li> <li>DMZ</li> <li>MACアドレスフィルタ</li> <li>IPフィルタ</li> </ul>	igabit Wi-Fi Router 登録したURLまたはキーワードを含むサイトへの接続を拒否します。 URLフィルタリングを有効にする URL/キーワード 適加 リセット URLフィルタリングテーブル: NO. URL/キーワード 選択 選択して削除 全て削除 リセット	(適用) キャンセル
▶ URLフィルタ)(2) ・詳細設定 ・USB ・管理		

2. URL フィルタを設定します。

登録したURLまたはキ	ーワードを含むサイトへの接続を拒否し	ます。	
🗵 URLフィルタリ	ングを有効にする (1)		
URL/キーワード 道加 リセット (3) URLフィルタリングラ	ブル :	(2)	
NO.	URL/キーワード	選択	
選択して削除	全て削除 リセット		(4) 通用 キャンセル

(1)「URL フィルタリングを有効にする」にチェックを入れます。

→設定が保存されます。上記の画面に戻るまでお待ちください。 ※初期設定:「無効」

- (2)アクセスを制御したい URL アドレスまたはキーワードを入力します。
- (3)[追加]をクリックします。

「URLフィルタリングテーブル」に追加登録されます。

※複数の URL フィルタを登録するときは、上記の手順(2)~(3)を繰り返します。

(4)[**適用**]をクリックします。

# 5.5 詳細設定

詳細設定の設定方法について説明します。 ※詳細設定は、ルータモードでのみ有効となります。

# 5.5.1 NAT 設定

本製品の NAT(ネットワーク アドレス トランスミッション)機能について説明します。 NAT が有効のときは、LAN 内の複数のパソコンから同時にインターネットにアクセスすることができます。

1. (1)「詳細設定」をクリックします。

(2)「NAT」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX	igabit Wi-Fi Router	
ルータモード		
▶ ウィザード	NATを有効にすると、LAN内の複数のコンピュータから同時にインターネットにアクセスできるようになります。	
▶ ステータス	NAT: :               新             新	
・無線LAN 2.4GHz		
• 無線LAN 5GHz		
・ネットワーク		適用
・ファイアウォール		
● 詳細設定 )(1)		
• NAT (2)		
・ 版想サーバ		
· ▶ ₩ = F#£X≊ • ▶ UPnP		

2. (1)「有効」をクリックします。

※初期設定「有効」

(2)[適用]をクリックします。

NATを有効にすると、LAN内の複数のコンピュータから同時にインタ (1) NAT: ③ 有効 ● 無効	ターネットにアクセスできるようになります。
	(2) 道用

### 5.5.2 仮想サーバの設定

※仮想サーバの設定については、「4.5.3 ポートを開放する(仮想サーバ)」を参照してください。

#### 5.5.3 ポート転送の設定

ポート転送の設定方法について説明します。

登録したグローバルポート番号へのアクセスを、ローカルネットワーク内の特定の機器のローカルポート番号に転送します。

※最大 20 個まで設定できます。

1. (1)「詳細設定」をクリックします。

(2)「**ポート転送**」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX	igabit Wi-Fi Router
ルータモード	登録したグローバルポート番号へのアクセスを、ローカルネットワーク内の特定の機器のローカルポート番号に転送します。
<ul> <li>ステータス</li> <li>無線LAN 2.4GHz</li> <li>無線LAN 5GHz</li> <li>ネットワーク</li> <li>ファイアウォール</li> <li>詳細設定 (1)</li> <li>NAT</li> <li>仮想サーバ</li> <li>メート転送 (2)</li> </ul>	<ul> <li>■ ポート転送を有効にする</li> <li>説明:</li> <li>ローカルIP:</li> <li>ブロトコル:</li> <li>両方 ▼</li> <li>ローカルボート:</li> <li>グローバルボート:</li> <li>道加</li> <li>リセット</li> </ul>
<ul> <li>・ UPnP</li> <li>・ 静的ルーティング</li> <li>・ 動的ルーティング</li> <li>・ ルーティングテーブル</li> <li>USB&lt;</li> <li>管理</li> </ul>	ボート転送一覧: NO. 説明 ローカルIP ローカルボート タイプ グローバルボート 選び 選択して削除 全て削除 リセット 適用 キャンセル
2.	ポート転送を設定します。
----	--------------
----	--------------

登録したグローバルボート番号へのアクセスを、ローカルネットワーク内の特定の機器のローカルボート番号に転送します。					
👿 ポート転送を有効にする	(1)				
説明:		)(2)			
ローカルIP:		(3)			
プロトコル :	[両方 ▼](4)				
ローカルポート:	(5)				
グローバルボート:	(6)				
道加 リセット ポート転送 覧:					
NO. 説明	ローカルIP	ローカルボート	タイプ	グローバルポート	選択
選択して削除 全て削	<u> </u>		(8)	適用 キャンセ	ŀ

(1)「ポート転送を有効にする」にチェックを入れます。

→設定が保存されます。上記の画面に戻るまでお待ちください。 ※初期設定:「無効」

- (2)必要に応じて説明(コメント)を半角英数字で入力します。(最大文字数:16) ※必ず半角英数字で入力し、全角文字は入力しないでください。
- (3) 転送の対象となる LAN 側の IP アドレスを入力します。
- (4)「両方」、「TCP」、「UDP」から選びます。

※初期設定:「両方」

- (5)転送の対象となる LAN 側のポート番号を入力します。
- (6)転送の対象となるグローバルポート番号を入力します。
- (7)[追加]をクリックします。

「ポート転送一覧」に追加登録されます。

※複数のポート転送を登録するときは、上記の手順(2)~(7)を繰り返します。

(8)[適用]をクリックします。

#### 5.5.4 UPnP 設定

本製品の UPnP(ユニバーサル プラグ アンド プレイ)機能について説明します。 UPnP が有効のときは、ネットワーク上にある様々な機器を接続しただけで、お使いのネットワークに参加することがで きます。

- 1. (1)「詳細設定」をクリックします。
  - (2)「**UPnP**」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

<ul> <li>ルータモード</li> <li>・ ウィザード</li> <li>・ ステータス</li> <li>・ 無線LAN 2.4GHz</li> <li>・ 無線LAN 5GHz</li> <li>・ 無線LAN 5GHz</li> <li>・ オットワーク</li> <li>・ ファイアウォール</li> <li>・ 詳細設定 (1)</li> <li>・ 淋細いーティング</li> <li>・ メート転送</li> <li>・ シリアア (2)</li> <li>・ シリア (2)</li> <li>・ シリアア (2)</li> <li>・ シリアア (2)</li> <li>・ シリア (2)</li></ul>

2. (1)「有効」をクリックします。

※初期設定「有効」

(2)[**適用**]をクリックします。

UPnPは簡単に周辺機器を接続できるようにするプロトコルです。		
(1)		
UPnP: (◎ 有効)	◎ 無効	
	(2) [適用]	

#### 5.5.5 静的ルーティング設定

静的ルーティングの設定方法について説明します。 LAN 側または WAN 側の設定した IP アドレスを持つ機器とのみ通信をおこないます。 ※最大 20 個まで設定できます。

※静的ルーティングを設定するときは、「詳細設定」→「NAT」の順にクリックし、NAT を「無効」にしてください。

1. (1)「詳細設定」をクリックします。

(2)「**静的ルーティング**」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX	igabit Wi-Fi Router	
ルータモード ・ ウィザード ・ ステータス ・ 無線LAN 2.4GHz ・ 無線LAN 5GHz	<ul> <li>□ 静的ルーティングを有効にする</li> <li>送信先LAN IP:</li> <li>サブネットマスク:</li> <li>デフォルト ゲートウェイ:</li> </ul>	
<ul> <li>・ネットワーク</li> <li>・ファイアウォール</li> <li>・詳細設定 (1)</li> <li>▶ NAT</li> <li>&gt; 仮想サーバ</li> <li>▶ ボート転送</li> <li>&gt;&gt; UPnP</li> </ul>	道加     リセット       静的ルーティングテーブル:       NO.     送信先LAN IP       サブネットマスク     デフォルト ゲートウェー       選択して削除     全て削除       リセット     j	イ 選 択 適用」 リセット
<ul> <li>▶ 静的ルーティング (2)</li> <li>▶ 肺のルーティング</li> <li>▶ ルーティングテーブル</li> <li>• USB</li> <li>・管理</li> </ul>		

2. 静的ルーティングを設定します。

☑ 静的ルーティングを有効にす?	)(1)			
送信先LAN IP :	()(2	)		
サブネットマスク:	(3	)		
デフォルト ゲートウェイ:	(4	.)		
道加 リセット (5) 静的ルーティングテーブル:				
NO. 送信先LAN IP	サブネットマスク	デフォルト ゲートウェイ	選択	
選択して削除 全て削除	リセット	(6) [適用	) 	

- (1)「静的ルーティングを有効にする」にチェックを入れます。
- (2)送信先ネットワークの IP アドレスを入力します。
- (3)送信先ネットワークのサブネットマスクを入力します。
- (4)送信先のデフォルトゲートウェイを入力します。
- (5)「追加」をクリックします。
  - 「静的ルーティングテーブル」に追加登録されます。

※複数の静的ルーティングを登録するときは、上記の手順(2)~(5)を繰り返します。

(6)[**適用**]をクリックします。

## 5.5.6 動的ルーティング設定

動的ルーティングの設定方法について説明します。 本製品は、動的ルーティングのプロトコルとして RIPv1、RIPv2 に対応しています。

1. (1)「詳細設定」をクリックします。

(2)「動的ルーティング」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps Gig MZK-WG300DX	jabit Wi-Fi Router		
ルータモード	動的ルーティング(RIP)の設定を	行います。	
▶ ウィザード ▶ ステータス	□ 動的ルーティング(RIP) RIP送信・	を有効にする RIPy1/RIPy2 マ	
● 無線LAN 2.4GHz ● 無線LAN 5GHz	RIP受信: RIPパスワード:	RIPv1/RIPv2 ▼	
・ネットワーク ファイアウォール			「適用」「キャンセル」
<ul> <li>● 詳細設定 (1)</li> <li>● NAT</li> <li>● 仮想サーバ</li> </ul>			
<ul> <li>▶ ボート転送</li> <li>▶ UPnP</li> <li>▶ 静的ルーティング</li> </ul>			
<ul> <li>・&gt; 勧約ルーティング (2)</li> <li>・&gt; ルーティングテーブル</li> </ul>			
· 管理			

2. 動的ルーティングを設定します。

RIP送信:				
RIP受信:	RIPv1/RIPv2 - (3)			
RIPパスワード:		(4)		
		(5) 適用 キャンセル		

- (1)「動的ルーティングを有効にする」にチェックを入れます。→設定が保存されます。上記の画面に戻るまでお待ちください。
- (2)本製品が送信する RIP の種類を設定します。
  「RIPv1/RIPv2」: RIPv1/RIPv2 によるルート情報の送信を行います。
  「RIPv1」: RIPv1 によるルート情報の送信を行います。
  「RIPv2」: RIPv2 によるルート情報の送信を行います。
  ※初期設定: 「RIPv1/RIPv2」
- (3)本製品が受信する RIP の種類を設定します。
  「RIPv1/RIPv2」: RIPv1/RIPv2 によるルート情報の受信を行います。
  「RIPv1」: RIPv1 によるルート情報の受信を行います。
  「RIPv2」: RIPv2 によるルート情報の受信を行います。
  ※初期設定: 「RIPv1/RIPv2」
- (4)任意のパスワードを入力します。(最大文字数:20)
- (5)[**適用**]をクリックします。

## 5.5.7 ルーティングテーブル

登録されたルーティング一覧が表示されます。

1. (1)「詳細設定」をクリックします。

(2)「**ルーティングテーブル**」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps Gi MZK-WG300DX	igabit Wi-Fi Router		
ルータモード	ルーティングテーブル 送信先LAN IP 192.168.111.0 更新	サブネットマスク 255.255.255.0	デフォルト ゲートウェイ 0.0.0.0

※最新の一覧を表示するときは、[更新]をクリックしてください。

## 5.6 USB 関連の設定

USB 画面で、本製品の USB ポートに接続したストレージ機器の設定を行うことができます。 USB 画面には、「USB ストレージ」、「ファイルサーバ」、「FTP サーバ」、「DLNA サーバ」のメニューがあり、それぞれ左 側のメニューから選ぶことができます。

•	USB
+ Þ	USBストレージ
+ Þ	ファイルサーバ
+ Þ	FTPサーバ
- Þ	DENAtters

各設定については、次ページからの説明を参照してください。

本製品に接続するUSBストレージ機器内に、全角文字(2 バイト)のフォルダ名が作成されてい ると、USBストレージ機器に接続できない場合があります。 全角文字のフォルダがあるときは、半角英数字に変更後、本製品の設定を行ってください。

#### 5.6.1 USB 機器の接続

以下の手順にしたがって USB 機器を接続してください。 ここでは、本製品を使って USB 外付けハードディスクとファイル共有するときの接続方法について説明します。



- 1. USB 外付けハードディスクの電源を切ります。
- 2. USB 外付けハードディスクの USB ケーブルを、本製品底面の USB ポートに接続します。
- 3. USB 外付けハードディスクの電源を入れます。
- 4. 電源を入れたパソコンの LAN ポートと本製品の LAN ポートを、LAN ケーブルで接続します。
- 5. 本製品背面の電源端子とコンセントを、付属の AC アダプタで接続します。 (本製品の電源がオンになります。)

### 5.6.2 USB ストレージ

本製品の USB ポートに接続された USB ストレージ機器の情報を表示します。 本製品が USB 外付けハードディスク等を正しく認識しているかどうかを確認することができます。

1. (1)「USB」をクリックします。

(2)「**USBストレージ**」をクリックします。

MZK-WG300DX	it Wi-Fi Router	
ルータモード <ul> <li>・ウィザード</li> <li>・ステータス</li> <li>・無線LAN 2.4GHz</li> <li>・無線LAN 5GHz</li> <li>・ネットワーク</li> <li>・ファイアウォール</li> <li>・詳細設定</li> <li>・USB(1)</li> <li>・&gt; USB(1)</li> <li>・&gt; USB(1)</li> <li>・&gt; USB(1)</li> <li>・&gt; TPサーバ</li> <li>&gt; DINAサーバ</li> </ul>	USBボートに接続された、USBストレージの情報を表示しま USBストレージ 製造者 製品名 容量 空き容量 フォーマット形式 ステータス	す。 マウント済み フォーマット アンマウント

2. 「マウント済み」と表示されていることを確認します。

USBポートに接続された、USBストレージの情報を表示しま	र इ.
USBストレージ	
製造者	10.0478
製品名	USB Flash Date
容量	7147968 (KButes)
空き容量	2074076 (MB-5ec)
フォーマット形式	104
ステータス	マウント済み

※「ステータス」が「未マウント」と表示されているときは、[マウント]をクリックしてください。

※USB 外付けハードディスクが認識しないときや、対応していないフォーマットのときは、[フォーマット]をクリックしてフォーマットしてください。

※USB ストレージを取り外すときは、「アンマウント」をクリックしてください。



#### 5.6.3 ファイルサーバ

ファイルサーバの設定方法について説明します。 ファイルサーバは、ローカルネットワーク内でのファイル共有に利用します。

本製品に接続する USB ストレージ機器内に、全角文字(2 バイト)のフォルダ名が作成されていると、USB ストレージ機器に接続できない場合があります。 全角文字のフォルダがあるときは、半角英数字に変更後、本製品の設定を行ってください。

#### 1. (1)「USB」をクリックします。

(2)「ファイルサーバ」をクリックします。

Alln/a/g/b 300Mbps Gigabi MZK-WG300DX	it Wi-Fi Router		
ルータモード			/!!
▶ ウィザード	シアイルリーク Mike Cra、Windo	WSPCのウイッドワーク種田で共有し	ハイハバニアンビス (Calify)。
▶ ステータス	ファイルサーバ機能:	☑ 有効	
・無線LAN 2.4GHz	ユーザ認証:	☑ 有効	
・無線LAN 5GHz	ユーザ名:	admin	(最大32文字)
・ネットワーク	パスワード:	••••	(最大32文字)
・ファイアウォール	アクセス権限:	読み込み/書き込み 🔻	
・詳細設定			適用 キャンセル
• USB (1)			
· ▶ USBストレージ			
(2)			
,管理			

2. 設定します。

ファイルサーバ機能では、Windows PC	からネットワーク経由で共有	ファイルにアクセスできます。
ファイルサーバ機能:	🗵 有効 (1)	
ユーザ認証:	🔽 有効 (2)	
ユーザ名:	admin	(最大32文字) (3)
パスワード:		(最大32文字) (4)
アクセス権限:	読み込み/書ぎ込み ▼	(5)
		(6) 通用 キャンセル

- (1)「有効」にチェックを入れます。
- (2)ローカルネットワークからサーバにアクセスする際に、ユーザ名とパスワードの入力を要求する場合は、「**有効**」 にチェックを入れます。
- (3)(2)でチェックを入れたときは、半角英数字32文字以内でユーザ名を設定します。
- (4)(2)でチェックを入れたときは、半角英数字32文字以内でパスワードを設定します。
- (5)「アクセスの権限」を設定します。

「読み込みのみ」 : 接続した USB ハードディスクの読み込みのみ可能です。

「読み込み/書き込み」: 接続した USB ハードディスクの読み込み、書き込みが可能です。

※初期設定:「読み込み/書き込み」

- (6)[適用]をクリックします。
- 3. 接続の確認を行います。

本製品に接続しているパソコンから、「スタート」→「ネットワーク」の順にクリックします。 ※Windows XP のときは「マイネットワーク」をクリックしてください。 ※Mac OS X のときは、「移動」メニュー→「サーバへ接続」の順にクリックします。

アドレス欄に、「¥4(本製品に設定されている IP アドレス)」を入力します。
 ※Mac OS X のときは、「smb://(本製品に設定されている IP アドレス)」を入力します。



※ 本製品のIPアドレスは、WEB設定画面にログインできるIPアドレスを入力してください。 初期設定は「192.168.111.1」となります。 ただし、本製品がアクセスポイントモードで動作しているときは、ご使用の環境に更新されています。 本製品のIPアドレスが分からないときは、「4.1 設定画面の表示方法」を参照し、IPアドレスを確認してください。 5. 本製品に接続した USB ストレージのフォルダが表示されることを確認します。
 ※初めて接続したときは、フォルダが表示されるまで時間がかかることがあります。
 ※ユーザ認証画面が表示されたとき、登録したユーザ名、パスワードを入力してください。



以上で設定は完了です。

5.6.4 FTP サーバ

FTP によるファイルサーバの設定方法について説明します。 FTP は主にインターネットからのファイル共有に利用します。

本製品に接続する USB ストレージ機器内に、全角文字(2バイト)のフォルダ名が作成されてい ると、 USB ストレージ機器に接続できない場合があります。 全角文字のフォルダがあるときは、半角英数字に変更後、本製品の設定を行ってください。

1. (1)「USB」をクリックします。

(2)「FTPサーバ」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX	igabit Wi-Fi Router		
ルータモード			
▶ ウィザード	FTPサーバ機能では、FTPクライアン	小からネットワー・	ク経由で共有ファイルにアクセスできます。
▶ ステータス	🔽 FTPサーバを有効にする		
• 無線LAN 2.4GHz	ポート番号:	21	
● 無線LAN 5GHz	データ転送タイムアウト:	90	
・ネットワーク	アイドルタイムアウト:	90	
・ファイアウォール	ログインユーザ数:	5	(最大ユーザ数:20)
詳細設定	アクセス権限:	読み込み	▶/書き込み ▼
• USB (1)			
▶ USBストレージ	☑ 匿名(anonymous)ログイ	ンを使用する	
	ユーザ名:	admin	
	パスワード:	••••	
・管理			[適用] キャンセル

#### 2. 設定します。

FTPサーバ機能では、FTPクライアント	・からネットワーク経由で共有ファイルにアクセスできます。
📝 FTPサーバを有効にする	(1)
ポート番号:	21
データ転送タイムアウト:	90
アイドルタイムアウト:	90
ログインユーザ数:	5 (最大ユーザ数:20)
アクセス権限:	読み込み/書き込み ▼ (2)
☑ 匿名(anonymous)ログイン	ノを使用する
ユーザ名:	admin (3)
パスワード:	
	(4) (適用) キャンセル

(1)「FTP サーバを有効にする」にチェックを入れます。

(2)「アクセス権限」を設定します。

「読み込みのみ」 : 接続した FTP サーバの読み込みのみ可能です。

「読み込み/書き込み」: 接続した FTP サーバの読み込み、書き込みが可能です。

※初期設定:「読み込み/書き込み」

(3)ログイン時の設定をします。

「匿名(anonymouse)ログインを使用する」が有効(チェックあり):

ユーザ名・パスワードが未設定の状態でログインします。

「匿名(anonymouse)ログインを使用する」が無効(チェックなし):

設定したユーザ名・パスワードを入力してログインします。

※ユーザ名・パスワードは半角英数字 32 文字以内で入力してください。

(4)[**適用**]をクリックします。

(以下の項目は必要に応じて設定してください。)

項目名	動作
ポート番号	FTP サーバのポート番号を指定します。
	※初期値は「21」です。
データ転送タイムアウト	データ転送中の自動切断時間(秒)を設定します。
	※初期値は「90」秒です。
アイドルタイムアウト	ー定時間アクセスされない場合の自動切断時間(秒)を設定します。
	※初期値は「90」秒です。
ログインユーザ数	最大同時接続可能ユーザ数を設定します。1~20の半角数字を入力します。

3. 接続の確認を行います。

「スタート」→「ネットワーク」の順にクリックします。 ※Windows XP のときは「マイネットワーク」をクリックしてください。 ※Mac OS X のときは、「移動」メニュー→「サーバへ接続」の順にクリックします。

4. アドレス欄に、「ftp://(本製品に設定されている IP アドレス)」を入力します。



- ※ 本製品のIPアドレスは、WEB設定画面にログインできるIPアドレスを入力してください。 初期設定は「192.168.111.1」となります。 ただし、本製品がアクセスポイントモードで動作しているときは、ご使用の環境に更新されています。 本製品のIPアドレスが分からないときは、「4.1 設定画面の表示方法」を参照し、IPアドレスを確認してください。
- 5. 本製品に接続した FTP サーバのフォルダが表示されることを確認します。

※ユーザ認証画面が表示されたとき、登録したユーザ名、パスワードを入力してください。



以上で設定は完了です。

#### 5.6.5 DLNA サーバ

デジタルメディアサーバ(DMS)の設定方法について説明します。 本製品とネットワーク接続されている、DLNA対応機器とのファイル共有を設定できます。

本製品に接続するUSBストレージ機器内に、全角文字(2バイト)のフォルダ名が作成されてい ると、USBストレージ機器に接続できない場合があります。 全角文字のフォルダがあるときは、半角英数字に変更後、本製品の設定を行ってください。

1. (1)「USB」をクリックします。

(2)「DLNAサーバ」をクリックします。

VI-FI Router		
DLNAサーバ機能では、DLNA対応クラ	イアントから <mark>USB</mark> スト	レージ内のメディアファイルの再生ができます。
DLNAサーバを有効にする		
メディアファイルのフォルダ名:	video	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		適用 キャンセル
	DLNAサーバ機能では、DLNA対応クラ	DLNAサーバ機能では、DLNA対応クライアントからUSBスト <b>⑦ DLNAサーバを有効にする</b> メディアファイルのフォルダ名: video

2. 設定します。

DLNAサーバ機能では、DLNA対応クライアントからUSBストレージ内のメディアファイルの再生ができます。		
<ul><li> DLNAサーバを有効にする (1) </li></ul>		
メディアファイルのフォルダ名: video (2)		
	(3) 通用 キャンセル	

- (1)「DLNA サーバを有効にする」にチェックを入れます。
- (2)共有するフォルダ名を半角英数字 5 文字で入力します。
   ※ここで設定した同じフォルダ名を、USB ハードディスク内に作成してください。
   ※事前に USB ハードディスクにメディアファイルを保存してください。
- (3)[適用]をクリックします。
- 3. Windows メディアプレーヤーを起動し、以下のように本製品が表示されていることを確認します。



以上で設定は完了です。

# 5.7 システム管理関連の設定

システム管理関連の設定方法について説明します。

管理画面には、「管理者設定」、「ファームウェア」、「設定管理」、「イベントログ」、「言語選択」、「時刻設定」、「ダイナミック DNS」、「診断」、「再起動」のメニューがあり、それぞれ左側のメニューから選ぶことができます。

οŕ	管理
Þ	管理者設定
Þ	ファームウェア
Þ	設定管理
Þ	イベントログ
Þ	言語選択
Þ	時刻設定
Þ	ダイナミックDNS
Þ	診断
Þ	再起動

各設定については、次ページからの説明を参照してください。 ※ダイナミックDNSの設定については、「4.5 ダイナミックDNSを設定する」を参照してください。 ※「ダイナミック DNS」は AP モード、コンバータモードのときは表示されません。

## 5.7.1 管理者設定

設定画面にログインするためのパスワードを設定する方法について説明します。

1. (1)「管理」をクリックします。

(2)「管理者設定」をクリックします。

IIn/a/g/b 300Mbps Gigabit Wi-Fi Router MZK-WG300DX	

2. 新しいパスワードを設定します。

本製品にアクセスするためのパスワードを変更できます。			
現在のパスワード:		(1)	
新しいパスワード:		(2)	
バスワードの確認:		(3)	
リモート管理を有効にすると、外部から本製品の設定画面へログインできるようになります。			
ホストアドレス	ポート	有効	
0.0.0	8080		_
(5)	(6)	(4)	(7) 連用 リセット

(1)現在のパスワードを入力します。

※初期設定:「password」

- (2)新しいパスワードを入力します。(最大文字数:12)
- (3)入力間違いを防ぐため、手順(2)と同じパスワードを入力します。 ※AP モード、コンバータモードのときは、(7)に進んでください。
- (4)外部から本製品の設定画面へのログインを有効にするときはチェックを入れます。 ※外部からのリモート管理を行わないときは、(7)に進んでください。
- (5)外部から本製品の設定画面ヘログインするときはホストアドレスを入力します。
- (6)外部から本製品の設定画面ヘログインするときのポート番号を入力します。
- (7)[**適用**]をクリックします。

5.7.2 ファームウェア

ファームウェアを更新する方法について説明します。

最新のファームウェアがあるときは、弊社のホームページよりダウンロードできます。

http://www.planex.co.jp/support/download/

あらかじめ弊社ホームページから最新のファームウェアをダウンロードし、パソコンのハードディスクなどに保存してください。

1. (1)「管理」をクリックします。

(2)「ファームウェア」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps Gigabi	t Wi-Fi Router	
ルータモード >・ウィザード ステータス ・ステータス ・無線LAN 2.4GHz ・無線LAN 5GHz ・ネットワーク ファイアウォール ・詳細設定 USB ・管理(1) ・管理(1) ・管理(1) ・管理(1) ・管理(1) ・管理(1) ・管理(2) ・設定管理 ・イベントログ ・設定管理 ・イベントログ ・意言選択 ・崎敬殿定 ・ダイチョンクDNS ・診断	本製品のファームウェアの更新ができます。 ファイルから更新 :	参照 適用 キャンセル

2. ファームウェアを更新します。

本製品のファームウェアの更新ができま	す。
ファイルから更新:	<b>参照</b>
	連用 キャンセル

- (1)[参照]をクリックします。
- (2)パソコンに保存したファームウェアのファイルを選び、[開く]をクリックします。
- (3)[適用]をクリックします。
- (4)「更新作業を続けますか?」と表示されるので、[OK]をクリックします。
- (5)「更新に約2分かかります。電源をオフにしないでください」と表示されるので、[OK]をクリックします。 ファームウェアが更新されます。



## 5.7.3 初期化

本製品の設定を初期化する方法について説明します。



1. (1)「管理」をクリックします。

(2)「設定管理」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps Gigab MZK-WG300DX	it Wi-Fi Router		
ルータモード			
	現在のシステム設定情報を保存、復知	元できます。	
▶ ワイサード > フテータフ	初期設定値に戻す:	リセット	
· 無線I AN 2 4GHz	設定の保存:	保存	
• 無線LAN 5GHz	ファイルから更新:		参照 アップ
・ネットワーク			
ファイアウォール			
• 詳細設定			
• USB			
•管理 (1)			
<ul> <li>         ・ 管理者設定         ・ ファー・・ ローフ     </li> </ul>			
() 該定管理 (2)			
<ul> <li>ト 言語選択</li> <li>・ト 時刻設定</li> </ul>			
ダイナミックDNS			
· <b>》</b> 診断			

2. [リセット]をクリックし、「工場出荷時設定に戻します。」と表示されるので、[OK]をクリックします。

現在のシステム設定情報を保存、復元で	きます。	
初期設定値に戻す:	リセット	
設定の保存:	保存	
ファイルから更新:		参照アップロード

## 5.7.4 バックアップ/リストア

現在の設定情報をファイルに保存したり、ファイルに保存した情報を読み込み、設定を復元したりする方法について説明 します。

1. (1)「管理」をクリックします。

(2)「設定管理」をクリックします。

2. 設定情報をバックアップ、またはリストア(復元)します。

在のシステム設定情報を保存	、復元できます。	
朋朋設定値に戻す:	リセット	
歳定の保存:	保存	

- (1)[保存]をクリックします。
- (2)「重要なお知らせ」が表示されるので、[ダウンロード]をクリックします。
- (3)「ファイルのダウンロード」画面が表示されるので、[保存]をクリックし、パソコンに保存します。

#### 【設定情報をリストア(復元)するとき】

	1147.04		
切期設定値に戻す:	7E9F		1
歳定の保存:	保存	(1)	(2)

- (1) [参照]をクリックし、パソコンに保存したバックアップファイルを選びます。
- (2)[**アップロード**]をクリックします。

## 5.7.5 イベントログ

本製品のイベントログを表示する方法について説明します。

1. (1)「管理」をクリックします。

(2)「イベントログ」をクリックします。

11n/a/g/b 300Mbps Gigabi MZK-WG300DX	it Wi-Fi Router
ルータモード	ログを表示します。
・ウィザード	day 1 00:00:30 [SYSTEM]: WAN, No PHY Link
ステータス	day 1 00:00:26 [SYSTEM]: WAN, start DHCP mode day 1 00:00:20 [SYSTEM]: DHCP Server, Sending ACK of 192.168.111.100
無線LAN 2.4GHz	<pre>day 1 00:00:17 [SYSTEM]: WAN, stop DHCP mode day 1 00:00:16 [SYSTEM]: WLAN[56].AutoChannel will check best channel i</pre>
無線LAN 5GHz	<pre>day 1 00:00:16 [SYSTEM]: WLAN[2.4G],AutoChannel will check best channel day 1 00:00:15 [SYSTEM]: WLAN, start LUTD</pre>
ネットワーク	day 1 00:00:15 [SYSTEM]: HTTP, start
ファイアウォール	<pre>day 1 00:00:08 [SYSTEM]: DHCP Server, Sending OFFER of 192.168.111.100 day 1 00:00.07 [SYSTEM]: NET start Firewall</pre>
詳細設定	day 1 00:00:07 [SYSTEM]: NET, start NAT
USB	day 1 00:00:07 [SYSTEM]: NTP, start NTP Client day 1 00:00:07 [SYSTEM]: DHCP, start DHCP Server
管理 (1)	day 1 00:00:07 [SYSTEM]: DNS, start DNS Proxy day 1 00:00:07 [SYSTEM]: WAN, No PHY Link
・管理者設定 コーニ ムローフ	day 1 00:00:07 [SYSTEM]: WAN, start DHCP mode day 1 00:00:03 [SYSTEM]: UPnP, start
- ジャームシェア - 設定管理	<pre>day 1 00:00:03 [SYSTEM]: WLAN[5G], Channel = AutoSelect day 1 00:00:03 [SYSTEM]: UPnP, start</pre>
イベントログ (2)	<pre>day 1 00:00:03 [SYSTEM]: WLAN[2.4G], Channel = AutoSelect day 1 00:00:02 [SYSTEM]: LAN. start</pre>
▶ 言甜選択 ▶ 時刻設定	day 1 00:00:01 [SYSTEM]: BR, start
ダイナミックDNS	
> 診断 > 再起動	保存 クリア 更新

2. 本製品のイベントログが表示されます。

day	1	00:00:30	[SYSTEM]:	WAN, NO PHY Link
day	1	00:00:26	[SYSTEM]:	WAN, start DHCP mode
day	1	00:00:20	[SYSTEM]:	DHCP Server, Sending ACK of 192.168.111.100
day	1	00:00:17	[SYSTEM]:	WAN, stop DHCP mode
day	1	00:00:16	[SYSTEM]:	WLAN[5G], AutoChannel will check best channel i
day	1	00:00:16	[SYSTEM]:	WLAN[2.4G], AutoChannel will check best channel
day	1	00:00:15	[SYSTEM]:	WLAN, start LLTD
day	1	00:00:15	[SYSTEM]:	HTTP, start
day	1	00:00:15	[SYSTEM]:	UPnP, Start
day	1	00:00:08	[SYSTEM]:	DHCP Server, Sending OFFER of 192.168.111.100
day	1	00:00:07	[SYSTEM]:	NET, start Firewall
day	1	00:00:07	[SYSTEM]:	NET, start NAT
day	1	00:00:07	[SYSTEM]:	NTP, start NTP Client
day	1	00:00:07	[SYSTEM]:	DHCP, start DHCP Server
day	1	00:00:07	[SYSTEM]:	DNS, start DNS Proxy
day	1	00:00:07	[SYSTEM]:	WAN, No PHY Link
day	1	00:00:07	[SYSTEM]:	WAN, start DHCP mode
day	1	00:00:03	[SYSTEM]:	UPnP, start
day	1	00:00:03	[SYSTEM]:	WLAN[5G], Channel = AutoSelect
day	1	00:00:03	[SYSTEM]:	UPnP, start
day	1	00:00:03	[SYSTEM]:	WLAN[2.4G], Channel = AutoSelect
day	1	00:00:02	[SYSTEM]:	LAN, start
day	1	00:00:01	[SYSTEM]:	BR, start
•				4 III

項目名	動作
保存	本製品のイベントログを保存します。
クリア	本製品のイベントログを消去します。
更新	本製品のイベントログの表示を更新します。

## 5.7.6 言語選択

設定画面の言語を切り替えるときの設定方法について説明します。

1. (1)「管理」をクリックします。

(2)「言語選択」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

	iigabit Wi-Fi Router		
HER WOODDA			
ルータモード	このページです 他の言語な	2週17できキオ.	
▶ ウィザード			
▶ ステータス	言語選択:	言語を選んでください →	
◦ 無線LAN 2.4GHz			
・無線LAN 5GHz			
• ネットワーク			
・ファイアウォール			
・詳細設定			
• USB			
●管理 (1)			
管理者設定			
<ul> <li>・ &gt; ファームウェア</li> <li>&gt; 設定管理</li> </ul>			
<ul> <li></li></ul>			
(2)			
<ul> <li>▶ 診断</li> </ul>			
· 👂 再起動			

2. プルダウンメニューから「日本語」または「英語」を選びます。

このページでは、他の言語を選択す	できます。
言語選択:	<ul> <li>言語を選んでください ▼</li> <li>言語を選んでください</li> <li>日本語</li> <li>英語</li> </ul>

## 5.7.7 時刻設定

時刻の設定方法について説明します。

1. (1)「管理」をクリックします。

(2)「時刻設定」をクリックします。

MZK-WG300DX	Wi-Fi Router		
<ul> <li>ルータモード</li> <li>ウィザード</li> <li>ステータス</li> <li>無線LAN 2.4GHz</li> <li>無線LAN 5GHz</li> <li>奈ットワーク</li> <li>ファイアウォール</li> <li>詳細設定</li> <li>USB</li> <li>管理(1)</li> <li>等理(1)</li> <li>等理(1)</li> <li>等理(1)</li> <li>等理(1)</li> <li>第世報設定</li> <li>1058</li> <li>1058</li> <li>第四</li> <li>1058</li> <li>第四</li> <li>1058</li> <li>第四</li> <li>11(2)</li> <li>第日期院 (2)</li> <li>547507005</li> <li>注断</li> <li>第屆約</li> </ul>	時刻の設定を刊います。 時刻設定: タイムゾーン: NTPサーバー: 夏時間:	NTPサーバを使用 - (GMT+09:00)大阪、札幌、東京 jp.pool.ntp.org - 三 有効 間始 1月 - 1 - 終了 1月 - 1 -	* 連用 リセット

2. 時刻を設定します。設定後は[適用]をクリックしてください。

時刻の設定を行います。		
時刻設定:	NTPサーバを使用 ▼	
タイムゾーン:	(GMT+09:00)大阪、札幌、東京	•
NTPサーバー:	jp.pool.ntp.org 👻	
夏時間:	■ 有効 開始 1月 - 1 - 終了 1月 - 1 -	
		適用 リセット

項目名	動作
時刻設定	現在の時刻の設定方法を選びます。
	「NTP サーバを使用」 : NTP サーバの時刻を参照します。
	「PCの時刻と同期」 : パソコンの時刻と同期します。
	※初期設定:「NTP サーバを使用」
タイムゾーン	タイムゾーンを選びます。
	※初期設定:「(GMT+09:00)大阪、札幌、東京」
NTP サーバー	NTP サーバを設定します。
	お住まいの地域、または IP アドレスから NTP サーバを指定します。
	※初期設定:「jp.pool.ntp.org」
夏時間	夏時間(サマータイム)を設定するときは、「 <b>有効</b> 」にチェックを入れ、その期
	間を設定します。
	※初期設定:「無効」

#### 5.7.8 ネットワーク診断

本製品のネットワークを診断する方法について説明します。 ここでは、特定の機器に対して PING コマンドを実行し、通信状態を診断します。

1. (1)「管理」をクリックします。

(2)「診断」をクリックします。

Iln/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX	igabit Wi-Fi Router
<ul> <li>Inn/a/g/b 300Mbps G MZK-WG300DX</li> <li>ルータモード</li> <li>ウィザード</li> <li>ステータス</li> <li>無線LAN 2.4GHz</li> <li>無線LAN 5GHz</li> <li>ホットワーク</li> <li>ファイアウォール</li> <li>詳細設定</li> <li>USB</li> <li>管理(1)</li> </ul>	igabit Wi-Fi Router PINGによるネットワークの診断を行います。 送信先アドレス: PING回数: 1 ▼ スタート
<ul> <li>管理者設定</li> <li>ファームウェア</li> <li>設定管理</li> <li>イベントログ</li> <li>言語選択</li> <li>時刻設定</li> <li>ダイナミックDNS</li> <li>診断 (2)</li> <li>再起動</li> </ul>	τ.

2. ネットワークを診断します。

PINGによるネットワークの診断を行います。		
送信先アドレス:	(1)	
PING回数: (2) 1 → ( <sup>2</sup> / <sup>3/-</sup> ) (3)	(4)	
		^
		-

(1)送信先の IP アドレスを入力します。

- (2)PING 回数を設定します。
- (3) [スタート]をクリックします。

(4) PING 結果が表示されます。

●診断に問題がないときは以下のように表示されます。

.

.

is alive!

●診断に問題があるときは以下のように表示されます。

Network is unreachable

#### 5.7.9 再起動

本製品を再起動する方法について説明します。

1. (1)「管理」をクリックします。

(2)「**再起動**」をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

11n/a/g/b 300Mbps G	gabit Wi-Fi Router	
ルータモード	太風見を面記的1 キオ.	
▶ ウィザード		
▶ ステータス		
◦ 無線LAN 2.4GHz		
• 無線LAN 5GHz		
・ネットワーク		
・ファイアウォール		「東扫動」
・詳細設定		TTALED
• USB		
•管理 (1)		
• ▶ 管理者設定		
<ul> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>&gt;</li> <li>&gt;</li></ul> <li>&gt;</li>		
- 👂 イベントログ		
<ul> <li>▶ 言語選択</li> <li>▶ 時刻設定</li> </ul>		
<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>		
● ▶ 該注断		
▶ 再起動 (2)		

2. [再起動]をクリックします。

本製品を再起動します。		
		再起動

- 3. 「システムを再起動します。」と画面表示されるので、[OK]をクリックします。
- 4. 「再起動に1分かかります。」と画面表示されます。[OK]をクリックすると本製品が再起動します。

# 第6章 困ったときは

# 6.1 トラブルシューティング

本製品が正常に動作しないときは、販売店または弊社テクニカルサポートに連絡する前に、本章に記載されているトラブ ルシューティングをご確認ください。

また、本紙に記載されていない困ったときの情報は、FAQサイト(<u>http://faq.planex.co.ip/</u>)を参照してください。

症状	可能な解決策
電源が入らない	本製品の電源が入らないときは、次の内容を確認してください。
	<ul> <li>AC アダプタが正しく接続されていますか?</li> </ul>
	<ul> <li>同梱品以外の他製品の AC アダプタを使用していませんか?</li> </ul>
	<ul> <li>延長コードやタップを使用しないで電源をつないでみてください。</li> </ul>
	<ul> <li>正しい電圧で使用していますか?テスターを使用して確認してください。</li> </ul>
設定画面にログインできない	設定画面にログインできないときは、次の内容を確認してください。
	<ul> <li>セキュリティソフトをご利用中の場合は、一時的に停止していただき、再度お</li> </ul>
	試しください。本製品の設定が終了しましたら、設定を元に戻してください。
	無効にする方法については、セキュリティソフトの取扱説明書などをご確認く
	ださい。
	<ul> <li>本製品がアクセスポイントモード、またはクライアントモードで動作し、インタ</li> </ul>
	ーネットの接続ができる状態のときは、お使いの環境に合わせて本製品の
	IP アドレスが更新されています。
	更新された本製品の IP アドレスを入力し、ログインしてください。
	※更新された本製品の IP アドレスがわからないときは、「4.1 設定画面の表
	示方法」の<本製品の IP アドレスを確認する>を参照してください。
	・ 設定するパソコンのIPアドレスが「自動取得」になっている必要があります。
	IPアドレスを手動で設定している場合は、「自動取得」に設定後、お試しくださ
	い。
	※設定方法は「6.3.1 自動設定」を参照してください。
	・ 本製品のモード切替スイッチが「Auto」側に設定されているか確認してくださ
	い。(コンバータとしてご使用のときは、「Converter」側に設定されているか
	確認してください)
	<ul> <li>WEB ブラウザにプロキシサーバーの設定をしていませんか?</li> </ul>
	・ WEB ブラウザでセキュリティを高く設定しているときは、いったん設定を下げ
	て、お試しください。
	それでも改善されないときは、本製品を初期化し、改めてお試しください。
	⇒初期化の方法は、「6.2 初期化の方法」を参照してください。
インターネットに接続できない	インターネットに接続できないときは、次の内容を確認してください。
----------------	---
	<ul> <li>設定後、すぐにはつながらない場合があります。2~3分程お待ちいただき、</li> </ul>
	再度お試しください。
	・ 設定するパソコンのIPアドレスが「自動取得」になっている必要があります。
	IPアドレスを手動で設定している場合は、「自動取得」に設定後、お試しくださ
	し <sup>、</sup>
	※設定方法は「6.3.1 自動設定」を参照してください。
	・ すべての機器の電源を OFF にして、60 分ほどそのままの状態にして改善す
	るかお試しください。
	<ul> <li>セキュリティソフトをご利用中の場合は、一時的に停止していただき、再度お</li> </ul>
	試しください。本製品の設定が終了しましたら、設定を元に戻してください。
	無効にする方法については、セキュリティソフトの取扱説明書などをご確認く
	ださい。
	それでも改善されないときは、本製品を初期化後、再度インターネットの設定を行
	ってください。
	⇒初期化の方法は、「6.2 初期化の方法」を参照してください。
Wi-Fi 接続ができない	Wi-Fi 接続ができないときは、次の内容を確認してください。
	<ul> <li>本製品とパソコンなどの接続機器との間に距離があるときや、障害物があ</li> </ul>
	るときは、障害物がない所で、本製品に近づけて、再度接続をお試しくださ
	し、 。
	<ul> <li>電子レンジや他通信機器の電磁波によって、無線通信が妨害される恐れが</li> </ul>
	あります。無線通信は電子レンジや他通信機器から離れて接続してくださ
	し <sup>い</sup> 。
	<ul> <li>パソコンなどの接続機器を再起動してください。</li> </ul>
	<ul> <li>本製品の Wireless ランプ(LED ランプ)が点滅しているか確認してください。</li> </ul>
	<ul> <li>無線LANアダプタ搭載のパソコンで、無線LANのスイッチがオンになってい</li> </ul>
	るか確認してください。
	<ul> <li>ワイヤレスネットワークの IP アドレスが「自動取得」になっている必要があり</li> </ul>
	ます。IP アドレスを手動で設定している場合は、「自動取得」に設定後、お試
	しください。
	<ul> <li>パソコンなどの接続機器に設定した SSID およびセキュリティ情報が本製品</li> </ul>
	と同じになっているか確認してください。
	<ul> <li>本製品の無線チャンネルを変更し、接続が改善されるか確認してください。</li> </ul>
	それでも改善されないときは、本製品を初期化後、再度お試しください。
	⇒初期化の方法は、「6.2 初期化の方法」を参照してください。

# 6.2 初期化の方法

初期化すると本製品の設定内容がすべて消去されます。

初期化する前に必要な情報はメモなどに控えてください。

- 1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。
- 2. 本製品底面のリセットボタンを5秒以上長押しして、Status ランプが点滅したら、リセットボタンから離します。



3. しばらくそのままお待ちいただき、本製品が再起動したら初期化の完了です。

# 6.3 IP アドレスの設定

### 6.3.1 自動設定

パソコンの IP アドレスを DHCP サーバから取得する方法に設定します。 お使いの OS を参照してください。

- Windows 7 のとき 「6.3.1.1 Windows 7」

- Mac OS Xのとき [6.3.1.4 Mac OS X]

#### 6.3.2 手動設定

パソコンの IP アドレスを手動で設定します。 お使いの OS を参照してください。

- > Windows 7 のとき [6.3.2.1 Windows 7]
- > Windows Vistaのとき………「6.3.2.2 Windows Vista」
- > Windows XPのとき [6.3.2.3 Windows XP]

### 6.3.1 自動設定

#### 6.3.1.1 Windows 7

- 1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。
  - (2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※アイコン表示のときは、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



3. 「アダプターの設定の変更」をクリックします。



4. (1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。(2)「プロパティ」をクリックします。



5. (1)「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。 (2) [プロパティ]をクリックします。



6. (1)「全般」タブをクリックします。

(2)「IP アドレスを自動的に取得する」を選びます。

- (3)「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選びます。
- (4) [OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めします。



7. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

### 6.3.1.2 Windows Vista

(1)「スタート」ボタンをクリックします。
 (2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※クラシック表示画面の場合は、「ネットワークと共有センター」をダブルクリックします。



3. 「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



4. (1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。(2)「プロパティ」をクリックします。



5. 「ユーザーアカウント制御」が表示されます。 [続行]をクリックします。 6. (1)「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。 (2)[プロパティ]をクリックします。



- 7. (1)「全般」をクリックします。
  - (2)「IP アドレスを自動的に取得する」を選びます。
  - (3)「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選びます。
  - (4)[OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めします。

てください。	は、17 訳及 管理者(こ)	Eを自動 適切な	的に取得す IP 設定を開	することがで 問い合わせ
2)				
「「 アドレス(1): 「IP アドレス(1):	20	4		
サブネット マスク(山):	10	4		
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ):	8	ų.		0
B) ONS サーバーのアドレスを自動的に取得す の たの DNS サーバーのアドレスを自動的に取得す	する( <u>B</u> )			
優先 DNS サーバー(P):		.e.		1
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):	-12	+	3	Ī
				没定(⊻)

8. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

#### 6.3.1.3 Windows XP

(1)「スタート」をクリックします。
 (2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



(1)「ローカル エリア接続」を右クリックします。
 (2)「プロパティ」をクリックします。



5. (1)「全般」タブをクリックします。

(2)「インターネット プロトコル(TCP/IP)」を選びます。

(3)[**プロパティ**]をクリックします。



6. (1)「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックを入れます。

(2)「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックを入れます。

(3) [OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めします。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のブ	ロパティ	?
全般(代替の構成)		
ネットワークでこの想能がサポートされている きます。サポートされていない場合は、ネット てください。	場合は、IP 設定を自動的に取得するこ ワーク管理者に適切な IP 設定を問いる	とがで 含わせ
③ IP アドレスを自動的に取得する(Q)		
<ul> <li>次の IP アドレスを使う(S):</li> </ul>		
IP 7ドレスΦ:		
サブネット マスク(山):		
デフォルト ゲートウェイ(型):		
③ DNS サーバーのアドレスを自動的に のためのいた サーバーのアドレスを自動的に	取得する(B)	
の次の DNS サーバーのアトレスを使う (画集 DNS サーバー(P)	Ē'	
(255 DAIC 4 15 (A)		
IVE DID 9-11-18		
	「詳細調定定で	⊻)
	OK Ťヤ	シセル

#### 7. [閉じる]をクリックします。



#### 6.3.1.4 Mac OS X

(1)「アップルメニュー」をクリックします。
 (2)「システム環境設定」をクリックします。



2. 「インターネットとネットワーク」の「ネットワーク」をクリックします。



3. 「ネットワーク」の画面が表示されます。

「表示」欄から「(内蔵)Ethernet」を選びます。

	場所:自動	1
	表示: 内蔵 Ethernet	
Т	P/IP PPPoE AppleTalk プロキシ Etherne	t
IPv4 を設定:	DHCP サーバを参照	
IP アドレス:	DHCP /	リースを更新する
サブネットマスク:	DHCP クライアント ID:	
ルータ:	(	必要な場合)
DNS サーバ:		(オプション)
検索ドメイン:		(オプション)
IPv6 アドレス:		
	IPv6 を設定…	(7

※[DHCP サーバを参照]が表示されていないときは、[PPPoE]タブをクリックし、「PPPoE を使って接続する」 のチェックをオフにします。

4.「TCP/IP」タブの「IPv4を設定」欄から「DHCPサーバを参照」を選択します。

マイ在表示       アイスブレイ サウンド       ネットワーク       記載アイスク         場所:       自動       ・         表示:       内蔵 Ethernet       ・         アイスブレイ サウンド       ネットワーク       記載アイスク         場所:       自動       ・         表示:       内蔵 Ethernet       ・         IP アドレス:       DHCP サーバを参照       ・         リアドレス:       DHCP クライアント ID:       (必要な場合)         ルータ:       0HCP クライアント ID:       (公要な場合)         レNS サーバ:       (オフション       (オフション         検索ドメイン:       (オフション       (オフション         IPv6 ぞ股定       (アドレス:       (アドレス:	00	ネットワーク	
場所: 自動 表示: 内蔵 Ethernet ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	160 すべてを表示 ディブ		
<ul> <li>表示: 内蔵 Ethernet</li> <li>TCP/IP PPPOE AppleTalk プロキシ Ethernet</li> <li>IP アドレス:</li> <li>DHCP サーバを参照</li> <li>DHCP リースを更新する</li> <li>サブネットマスク:</li> <li>DHCP クライアント ID:</li> <li>(必要な場合)</li> <li>ルータ:</li> <li>(必要な場合)</li> <li>レータ:</li> <li>(な要な場合)</li> <li>レータ:</li> <li>(オブション</li> <li>(オブション</li> <li>IPv6 アドレス:</li> </ul>		場所:(自動	)
TCP/IP         PPPoE         AppleTalk         プロキシ         Ethernet           IPv4 を設定:         DHCP サーバを参照         ・         ・         ・           IP アドレス:         DHCP クライアント ID:         ・         ・         ・           ガブネットマスク:         DHCP クライアント ID:         ・		表示: 内藏 Ethernet	)
IPv4 を設定:       DHCP サーバを参照         IP アドレス:       DHCP クライアント ID:         サブネットマスク:       DHCP クライアント ID:         ルータ:       (必要な場合)         DNS サーバ:       (オフション         検索ドメイン:       (オフション         IPv6 アドレス:       (アドレス:		CP/IP PPPoE AppleTalk プロキシ Ether	rnet
IP アドレス: DHCP リースを更新する サブネットマスク: ルータ: DNS サーパ: 検索ドメイン: IPv6 アドレス: IPv6 を設定 (オフション (オフション) (クライアント ID: (クラな場合) (オフション (オフション) (オフション) (アドレス: (アド))()()()()()()()()()()()()()()()()()(	IPv4 を設定	DHCP サーバを参照	
サブネットマスク: ルータ: DNS サーバ: 検索ドメイン: IPv6 アドレス: IPv6 を設定 (必要な場合) (必要な場合) (必要な場合) (オブション (オブション (オブション (オブション (オブション) (オブション	IP アドレス	DHC	Pリースを更新する)
ルータ: DNS サーバ: 検索ドメイン: IPv6 アドレス: IPv6 を設定 (オプション (オプション) (オ	サブネットマスク	: DHCP クライアント ID :	(2545)
DNS サーバ: 検索ドメイン: IPv6 アドレス: IPv6 を設定 (オブション (オブション (オブション (オブション) (オブション (オブション) (オブション (オブション) (オブション (オブション) (オブ) (オブション) (オブション) (オブション) (オブ) ( (オブ) ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	ルータ	1	(必要な場合)
検索ドメイン: (オフション IPv6 アドレス: IPv6 を設定	DNS サーバ		(オプション)
IPv6 アドレス: IPv6 を設定… (?	検索ドメイン	:	(オプション)
[Pv6 を設定]	IPv6 アドレス	:	
		IPv6 を設定	?
0	0		
変更できないようにするにはカギをクリックします。 アシスタント 今すぐ適用	🚺 変更できないよ	うにするにはカギをクリックします。 アシスタント	今すぐ適用

5. [今すぐ適用]をクリックします。

### 6.3.2 手動設定

#### 6.3.2.1 Windows 7

- 1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。
  - (2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※アイコン表示のときは、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



3. 「アダプターの設定の変更」をクリックします。



4. (1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。(2)「プロパティ」をクリックします。



5. (1)「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。 (2) [プロパティ]をクリックします。



- 6. (1)「次の IP アドレスを使う」を選びます。
  - (2)「IPアドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2~19、51~254 の任意の値。

パソコンのときは 51~99 を推奨)と入力します\*。

- (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
- (4)「デフォルトゲートウェイ」に「192.168.1.1」と入力します。
- (5)「優先 DNS サーバー」に「**192.168.1.1**」と入力します。
- (6) [OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めします。 ※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。

インターネット プロトコル バージ	ション 4 (TCP/IPv4)のプロパティ 🛛 🔋 🔀			
全般				
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。				
◎ IP アドレスを自動的に取得す	30			
(1) ③ 次の IP アドレスを使う(S):				
IP アドレス(D:	(2) 192.168.1.51			
サブネット マスク(山):	(3) 255 . 255 . 255 . 0			
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ):	(4) 192.168.1.1			
DNS サーバーのアドレスを自動 一〇 次の DNS サーバーのアドレスを自動	助的に取得する( <u>B</u> ) ( <b>友(申う(F)</b> )			
優先 DNS サーバー(P):	(5) 192.168.1.1			
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):				
図 設定が変更された場合、終っ	了時に検証する(Ѵ) 詳細設定(⊻)			
	(6) OK キャンセル			

7. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

#### 6.3.2.2 Windows Vista

(1)「スタート」ボタンをクリックします。
 (2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※クラシック表示画面の場合は、「ネットワークと共有センター」をダブルクリックします。



3. 「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



(1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。
 (2)「プロパティ」を選びます。



5. 「ユーザーアカウント制御」が表示されます。 [続行]をクリックします。 6. (1)「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。
 (2) [プロパティ]をクリックします。



- 7. (1)「次の IP アドレスを使う」をクリックします。
  - (2)「IPアドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2~19、51~254 の任意の値。
    - パソコンのときは 51~99を推奨)と入力します\*。
  - (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
  - (4)「デフォルトゲートウェイ」に「192.168.1.1」と入力します。
  - (5)「優先 DNS サーバー」に「**192.168.1.1**」と入力します。
  - (6) [OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めします。 ※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。

インターネット プロトコル バー	ジョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ 🛛 👔
全般	
ネットワークでこの機能がサポートさ きます。サポートされていない場合に てください。	れている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで よ、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ
○ IP アドレスを自動的に取得す (1) ◎ 次の IP アドレスを使う(S):	ta( <u>0</u> )
IP アドレス( <u>I</u> ):	(2) 192 168 1 51
サブネット マスク(山):	(3) 255 . 255 . 255 . 0
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ):	(4) 192 . 168 . 1 . 1
<ul> <li>DNS サーバーのアドレスを自</li> <li>③ 次の DNS サーバーのアドレラ</li> </ul>	動的に取得する( <u>B</u> ) ス <b>を使う(<u>E)</u>:</b>
優先 DNS サーバー( <u>P</u> ):	(5) 192 168 1 1
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):	
	■ 詳細設定(⊻)
	(6) OK キャンセル

8. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

### 6.3.2.3 Windows XP

(1)「スタート」をクリックします。
(2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



(1)「ローカル エリア接続」を右クリックします。
 (2)「プロパティ」をクリックします。



5. (1)「全般」タブをクリックします。
 (2)「インターネット プロトコル(TCP/IP)」を選びます。

(3)[**プロパティ**]をクリックします。



- 6. (1)「次の IP アドレスを使う」をクリックします。
  - (2)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2~19、51~254 の任意の値。
     パソコンのときは 51~99 を推奨)と入力します ※。
  - (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
  - (4)「デフォルトゲートウェイ」に「192.168.1.1」と入力します。
  - (5)「優先 DNS サーバー」に「192.168.1.1」と入力します。
  - (6)[OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めします。

※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロ/	\$∓≺				? 🛛
全般					
ネットワークでこの機能がサポートされている場。 きます。サポートされていない場合は、ネットワー てください。	合は、IP ク管理者	設定を 音に適切	自動的( ]な IP 言	こ取得す 没定を問	ることがで い合わせ
○ IP アドレスを自動的に取得する(Q) (④ 次の IP アドレスを使う(S)					Â.
IP アドレス型:	192	168	1	51	K
サブネット マスク(山):	255	255	255	0	
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ):	192	168	1	1	
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得 ~● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(F):	はる( <u>B</u> )				
優先 DNS サーバー(P):	192	168	1	1	
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):					
				副業務田副会	定₩
	(	(	)K		キャンセル

7. [閉じる]をクリックします。



#### 6.3.2.4 Mac OS X



2. 「インターネットとネットワーク」の「ネットワーク」をクリックします。



- 3. (1)「表示」から「内蔵 Ethernet」を選びます。
  - (2)「TCP/IP」タブをクリックします。
  - (3)「IPv4を設定」から「手入力」を選びます。
  - (4)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2~19、51~254 の任意の値。
    - パソコンのときは 51~99を推奨)と入力します\*。
  - (5)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
  - (6)「ルーター」に「192.168.1.1」と入力します。
  - (7)「DNS サーバ」に「192.168.1.1」と入力します。
  - (8)[**今すぐ適用**]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めします。 ※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。

ネットワ	ーク環境: 自動 表示: 内蔵 Etl	hernet	; ; ;	I)
(2) [TC	P/IP PPPoE Ap	opleTalk プロ	コキシ Ethernet	)
IPv4 の設定:	手入力		; (3)	
IP アドレス:	192.168.1.51	(4)		
+ブネットマスク:	255.255.255.0	(5)		
ルーター:	192.168.1.1	6)		
DNS サーバ:	192.168.1.1	) (7)		1
検索ドメイン:				(オプション)
IPv6 アドレス:		-		
	IPv6 を設定	$\supset$		(?)

4. [適用]をクリックします。



# 第7章 製品仕様

型番	MZK-WG300DX		
無線部仕様			
対応規格	IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b		
周波数帯域	[W52] 5.2GHz 帯(5,180~5,240MHz) : 36/40/44/48ch		
チャンネル	[W53] 5.3GHz 帯(5,260~5,320MHz): 52/56/60/64ch		
	[W56] 5.6GHz 帯(5,500~5,700MHz) : 100/104/108/112/116/120/124/128/ 132/136/140ch		
	2.4GHz 帯(2,412~2,472MHz) : 1~13ch		
伝送速度	IEEE802.11n(40MHz):最大 300Mbps		
	IEEE802.11a:54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps		
	IEEE802.11g:54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps		
	IEEE802.11b:11, 5.5, 2, 1Mbps		
伝送方式	IEEE802.11n:直交波周波数分割多重変調(OFDM 方式)		
	IEEE802.11a:直交波周波数分割多重変調(OFDM 方式)		
	IEEE802.11g:直交波周波数分割多重変調(OFDM 方式)		
	IEEE802.11b:直接拡散型スペクトラム拡散(DSSS 方式)		
アンテナ利得	5GHz:6.29dBi(Peak)、2.4GHz:1.8dBi(Peak)		
アンテナ	内蔵アンテナ4本(5GHz:2本、2.4GHz:2本)		
アクセス方式	インフラストラクチャモード		
自動無線設定機能	WPS		
WDS	WDS ブリッジ		
セキュリティ	WEP(キー長:64bit/128bit、キーフォーマット:ASCII/Hex)		
	WPA-PSK(暗号化方式:AES)		
	WPA2-PSK(暗号化方式:AES)		
有線部仕様			
	IEEE802.3ab(1000BASE-T)		
対応規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)		
	IEEE802.3i(10BASE-T)		
インターフェース	RJ-45ポート×5(Internet×1、LAN×4)		
伝送速度	1000/100/10Mbps(オートネゴシエーション)		
	1000BASE-T:カテゴリ 5e 以上		
ネットワークケーブル	100BASE-TX:カテゴリ5以上		
	10BASE-T:カテゴリ3以上		

ソフトウェア仕様			
動作モード	ルータ、アクセスポイント、コンバータ		
対応 WAN 回線	FTTH, ADSL, VDSL, CATV, LTE		
WAN 回線自動判別	Auto モード搭載		
	IP アドレス自動取得(DHCP クライアント)		
	固定 IP アドレス(手動設定)		
\^/^ \] =冗中	PPPoE クライアント設定		
VVAIN 設定	PPPoE マルチセッション(最大2セッション)		
	Unnumbered PPPoE		
	LTE データ通信端末		
I ANI 設守	固定 IP アドレス(手動設定)		
	DHCP 自動認識(サーバクライアント)		
無線利用方式	IEEE802.11n/aと11n/g/bは同時利用可能		
ルーティング機能	スタティックルーティング、ダイナミックルーティング(RIP1/RIP2)		
アドレス変換	NAPT(IP マスカレード)		
ローカルサーバ機能	DMZ、仮想サーバ		
セキュリティ	URL フィルタ、MAC フィルタ、ポートフィルタ、IP フィルタ		
IPv6 関連	連 IPv6 ブリッジ機能(IPv6 パススルー)		
VPN 関連	IPSec パススルー、PPTP パススルー、L2TP パススルー		
ダイナミック DNS	CyberGate-DDNS-		
ハードウェア仕様			
ハードウェアスイッチ	WPS ボタン、Reset ボタン、モード切り換えスイッチ(Auto/AP/Converter)		
USB ポート	1 ポート		
LED	USB、LAN × 4、Wireless、WPS、Internet、Status、Power		
" """弗雷· <b>十</b>	最大:8.5W		
消貨電力  	待機:3.6W		
電源	DC12V 1A		
外形寸法	約 152(W)×161(H)×59(D)mm(突起部を除く)		
重量	約 315g		
制作中理培	温度:0~40℃		
到TF吋块块	湿度:10~90%(結露なきこと)		
	温度:-10~70℃		
1不1丁吋垛坞	湿度:10~90%(結露なきこと)		

USB 仕様		
インターフェース	USB2.0×1(TypeA)	
	データ通信端末(LTE)、メディアサーバ(DLNA 機能対応)、	
	ファイルサーバ(Samba、FTP)	
その他		
ログ機能	システムログ	
管理機能	リモート管理	
各種設定方法	WEB ブラウザ	
保証期間	1 年間	

#### 注意事項

※WEB ブラウザによる設定の際に、一部のブラウザでは正常に表示できない場合があります。
※WPA/WPA2 を利用するためには、接続する Wi-Fi 機器も WPA または WPA2 に対応している必要があります。
※WPS を利用するためには、接続する Wi-Fi 機器も WPS に対応している必要があります。
※表示の数値は、Wi-Fi 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
※IEEE802.11a W52/W53 の屋外での利用は禁じられています。
※製品仕様は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※最新情報は、弊社ホームページ(http://www.planex.co.jp)を参照ください。

# 第8章 お問合せ先

# ●サポート Q&A 情報(FAQ、よくある質問と答え)

ご質問の前に、まずサポート Q&A 情報をご覧ください。 お問い合わせの情報が掲載されているかお確かめください。

### ●オンラインマニュアル

最新版のマニュアルを参照できます。

http://www.planex.co.jp/support/download/index manual.shtml

### ●技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。 豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

### <お問い合わせフォーム> <u>http://www.planex.co.jp/support/techform/</u>

受付:24 時間

#### **<サポートダイヤル>**

0570-064-707 受付:月~金曜日、10~12時、13~17時(※祝祭日および弊社指定の休業日を除く)

#### <FAX>

0570-088-194 受付:24 時間

### ●弊社製品の追加購入〈PLANEX DIRECT〉

弊社製品のご購入は、販売店様または PLANEX DIRECT まで。 ケーブル 1 本からレイヤ 3 スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

http://direct.planex.co.jp/

#### ●製品に関するお問い合わせ〈ご質問/お見積もりフォーム〉

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。 ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

http://www.planex.co.jp/lan.shtml



その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

http://www.planex.co.jp/

上記内容は2012年7月現在の情報です。 内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

# 第9章 索引

### D

DHCP	79
DHCP 設定	96
DLNA サーバ	
DMZ 設定	

# F

23
,

# Ι

IP アドレスを確認する(Mac OS X)	31
IP アドレスを確認する(Windows 7/Vista)	25
IP アドレスを確認する(Windows XP)	
IP アドレス自動設定(Mac OS X)	157
IP アドレス自動設定(Windows 7)	148
IP アドレス自動設定(Windows Vista)	151
IP アドレス自動設定(Windows XP)	154
IP アドレス手動設定(Mac OS X)	
IP アドレス手動設定(Windows 7)	159
IP アドレス手動設定(Windows Vista)	162
IP アドレス手動設定(Windows XP)	165
IP フィルタ設定	103

# L

LAN 設定
--------

### Μ

MAC アドレスフィルタ設定 ......101

### Ν

### Ρ

PPPoE 接続	

### S

SSID 非表示	0
----------	---

# U

Unnumberd PPPoE 接続	
UPnP 設定	
URL フィルタ設定	
USB 機器の接続	
USB ストレージ	

# W

WPS72
-------

# あ

アクセスコントロール	
アクセスポイントプロファイル	75
暗号化の設定・変更	33
安全上のご注意	6

### い

イベントログ	
インターネットの設定	21

### お

00
お問合せ先 173
各部の名称とはたらき17
仮想サーバ設定
告理者設定 129
X
<b>クライアントリスト</b>
1+
17
言語選択
-
工場出荷時の設定値20
固定 IP 接続85
<u></u>
-
再起動143
L
時刻設定
初期化133,146
静的ルーティング設定111
製品仕様170

# た

ダイナミック DNS の設定	
ダイナミック DNS の登録	

# Ł

動的ルーティング設定	
トラブルシューティング	

### ね

<b>ネットワーク診断</b> 141
---------------------

### lt

134
13

### *i*si

ファームウェア	131
ファイアウォール設定	
ファイルサーバ	120

### IJ

ポート転送設定......108

# ŧ

マルチ PPPoE 接続	
マルチ SSID の設定	

# む

無線 LAN 基本設定	.56
無線 LAN 基本設定(コンバータ)	59
無線 LAN 詳細設定	.64
無線 LAN セキュリティ設定	.67

# ŧ

モードを変更	54
モバイル端末接続	

# る